

令和 5 年 度 版

(2023年度版)

名古屋市児童相談所 事業概要

中央

名古屋市 西部 児童相談所

東部

目 次

名古屋市の児童相談所について

1	沿革	1
2	所在地及び管轄区域	3
3	事業内容一覧	4
4	施設の規模及び組織図	5
5	事務分掌	6

児童相談所の業務について

6	児童相談所の業務概要	
1	相談の種別と内容	9
2	相談援助活動の流れ	10
3	援助の種類と内容	11

7	相談状況	
1	名古屋市の人口	12
2	相談実績	13
3	相談種別ごとの相談実績	19
(1)	養護相談	19
(2)	非行相談	20
(3)	育成相談	21
(4)	障害相談	22
(5)	虐待相談（受付）	24
(6)	虐待相談（対応）	31

8	一時保護の状況	
(1)	一時保護所	38
(2)	委託一時保護	39
(3)	1人あたりの平均日数及び1日あたりの平均人数	40
(4)	1人あたりの平均日数及び1日あたりの平均人数の推移	40

9	児童虐待に対する司法的対応	
1	児童虐待に対する司法的対応等の推移	41
(1)	施設入所承認請求	41
(2)	出頭要求	41
(3)	立入調査	41
(4)	警察への援助要請	41

10	家庭裁判所送致	
1	家庭裁判所送致の推移	42
(1)	児童相談所から家庭裁判所への送致	42
(2)	家庭裁判所からの送致	42

11 措置の状況

1 措置の状況	43
(1)施設措置の状況	43
(2)児童養護施設等措置児童（中学生）の進路状況	44
(3)児童養護施設等措置児童（高校生）の進路状況	44
2 里親委託の状況	45
(1)登録里親数の推移	45
(2)里親委託児童数の推移	45
(3)里親委託児童数の詳細	46
(4)里親等委託率の推移	46

12 各種事業及び体制強化

1 虐待に関する事業	47
(1)市民啓発	47
(2)電話相談事業（なごやっ子SOS）	47
(3)Eメールによる相談受付事業	47
(4)なごやこどもサポート連絡会議（市及び各区）	48
(5)施設内グループ指導	49
2 児童・家庭への支援	49
(1)ひきこもり・不登校児童支援事業	49
(2)家庭訪問支援事業	53
(3)愛知BBS会	53
(4)家庭復帰支援事業	53
(5)児童虐待再発防止のための保護者支援事業	55
3 児童相談所における体制強化	55
(1)児童の安全確保を最優先とした体制強化	55
(2)警察との連携	55
(3)弁護士との配置	56
(4)児童福祉専門員	56
(5)児童虐待対応員の配置	56

1

沿革

- 昭和31年 6月 地方自治法の一部改正（大都市に関する特例の追加）により児童福祉に関する事務等が愛知県から名古屋市に移譲される。
- 昭和31年 11月 名古屋市立保育短期大学（昭和区白金町）内に、「名古屋市児童相談所」を設置（1日）
所長[部長級]以下4係（庶務係、相談係、診断指導係、保護係）体制
- 昭和32年 12月 新庁舎（昭和区下横町）に移転（一時保護所を中区王子町から移転）
- 昭和42年 4月 「措置係」を新設
- 昭和45年 4月 児童福祉センター第1期工事着工（昭和区川名山町 国立八事療養所跡地）
- 昭和46年 3月 児童相談所本館、付設一時保護所を含む第1期工事完了
- 昭和46年 5月 「名古屋市児童福祉センター」開所（1日）
児童相談所は、児童福祉センターの組織内に入る
- 昭和48年 8月 児童相談所内機構改革（24日）
「相談課」（新設）一相談係、措置係、診断指導係、保護係、「心身障害係」（新設）
- 昭和60年 9月 相談課相談係にて在宅指導班設置（26日）
- 平成 4年 4月 ひきこもり・不登校児童対策事業開始
- 平成 9年 4月 児童福祉専門員配置
5月 児童虐待電話相談事業開始
- 平成10年 4月 相談課の機構改革（1日） 措置係、相談係、診断指導係の事務分掌を見直し、相談係、指導係、判定指導係に再編
- 平成12年 4月 児童虐待対応協力員配置
- 平成13年 4月 相談課に虐待対応「主査」を配置
- 平成14年 4月 相談課に児童虐待防止班を設置
児童相談協力員（2名）配置
- 平成16年 4月 児童虐待対応協力員1名→2名配置
里親支援員（1名）配置
- 平成17年 3月 一時保護所を敷地内移転改築
4月 相談課に主幹（児童虐待対策担当）配置
- 平成20年 4月 里親委託推進員（1名）配置
- 平成22年 5月 児童福祉センター新庁舎（昭和区折戸町）に移転（6日）。同時に中川区小横町に
「西部児童相談所」を新設。同日、機構改革。
「相談課」相談係→相談調整係
指導係→相談援助第1係、相談援助第2係、相談援助第3係
判定指導係→判定援助係
- 平成23年 4月 中央、西部児童相談所に主査（児童虐待対策に係る連絡調整）配置（愛知県警察官併任）
- 平成24年 4月 中央児童相談所長を専任化し、児童福祉センター所長の兼務を解く
虐待緊急介入班として主幹1名、主査1名、主事1名、嘱託職員2名を各児童相談所に配置
- 平成25年 4月 中央児童相談所から区に兼務職員（北区・緑区・名東区に各1名）を配置
西部児童相談所から区に兼務職員（中川区・南区に各1名）を配置
家庭復帰支援員（2名）、児童相談対応協力員（3名）配置
- 平成26年 4月 中央児童相談所から区に兼務職員（守山区・天白区に各1名）を配置
西部児童相談所から区に兼務職員（港区に1名）を配置

- 平成27年 4月 中央児童相談所相談課虐待緊急介入班の「主幹」に弁護士（特定任期付職員）を配置
中央児童相談所相談課、西部児童相談所に「主査（家庭復帰・里親支援担当）」を配置
中央児童相談所から区に兼務職員（中区に1名）を配置
西部児童相談所から区に兼務職員（西区に1名）を配置
- 平成28年 4月 中央児童相談所相談課相談援助係に第4係を増設
中央児童相談所から区に兼務職員（千種区・東区・瑞穂区に各1名）を配置
西部児童相談所相談援助係に第3係を増設
西部児童相談所から区に兼務職員（中村区に1名）を配置
西部児童相談所緊急介入班の「主幹」に弁護士（特定任期付職員）を配置
- 平成29年 4月 中央児童相談所相談課に児童相談所に係る企画調整担当として主幹1名、主査1名、主事2名を配置
中央児童相談所から区に兼務職員（昭和区に1名）を配置
西部児童相談所から区に兼務職員（熱田区に1名）を配置
- 平成30年 4月 中央児童相談所から区支所に兼務職員（北区楠支所、緑区徳重支所に各1名）を配置
西部児童相談所から区支所に兼務職員（中川区富田支所、港区南陽支所に各1名）を配置
緊急介入班主幹を、主幹（法務・相談業務に係る特命事項の処理）として組織改正
緊急介入班を初期対応班と合わせて、「緊急介入・初期対応班」として再編
- 5月 緑区鳴海町に「東部児童相談所」を新設
中央・西部児童相談所の相談援助係を1係ずつ東部児童相談所に異動させる組織改正を行う
東部児童相談所主幹（法務・相談業務に係る特命事項の処理）として弁護士（特定任期付職員）を配置
- 平成31年 4月 中央児童相談所から区支所に兼務職員（守山区志段味支所に1名）を配置
西部児童相談所から区支所に兼務職員（西区山田支所に1名）を配置
児童虐待対策に係る連絡調整主査（愛知県警察官）を1名とし中央児童相談所配置に改め、さらに各児童相談所に警察連絡調整員（愛知県警察官OB）を1名ずつ配置
- 令和3年 4月 学校教育との連携主幹（教育委員会（本務）との併任）1名を中央児童相談所へ配置し、3児相に配置されている緊急介入・児童虐待に係る相談援助等主査を教員から行政職へ巻き替え
障害児に係る相談援助等主査（主事1を巻き替え）1名を中央児童相談所へ配置
- 令和5年 4月 中央児童相談所から区に兼務職員（千種区・守山区・名東区に各1名→各2名）配置
西部児童相談所から区に兼務職員（中川区・港区に各1名→各2名）配置
東部児童相談所から区に兼務職員（南区に1名→各2名）配置
- 令和6年 4月 中央児童相談所から区に兼務職員（中区・北区に各1名→各2名）配置
西部児童相談所から区に兼務職員（中村区・富田支所に各1名→各2名）配置
東部児童相談所から区に兼務職員（天白区・緑区に1名→各2名）配置

2

所在地及び管轄区域

所名	中央児童相談所	西部児童相談所	東部児童相談所
所在地	昭和区折戸町4丁目16番地	中川区小城町1丁目1番地の20	緑区鳴海町字小森48番地の5
電話番号	(052)757-6111	(052)365-3231	(052)899-4630
FAX番号	(052)757-6122	(052)365-3281	(052)896-4717
最寄り駅	地下鉄：鶴舞線 川名駅	あおなみ線：南荒子駅	地下鉄：桜通線 野並駅
設置年月日	昭和31年11月1日	平成22年5月6日	平成30年5月7日
所管区域	千種・東・北・中・昭和・守山・名東	西・中村・熱田・中川・港	瑞穂・南・緑・天白



3

事業内容一覧

			各事業部門等		管理部門
			設立の趣旨及び目的	運営等	
中央児童相談所	相談課	相談調整係、相談援助係	児童福祉法第12条により設置された児童相談所の業務を行っている。管轄区域は名古屋市中心部、北東部（千種、東、北、中、昭和、守山、名東）の7区で、児童（18歳未満）に関するあらゆる相談に応じ、当該児童及びその家族について必要な調査及び判定（医学的、心理学的、教育学的、社会的及び精神保健上の判定）並びに必要な指導を行う。 （事業開始 昭和31年11月）	児童福祉法上児童相談所長のとるべき職務及び市長からの委任事務（施設入所措置等）を処理している。 児童福祉司を相談援助係に配置し、子どものあらゆる相談に応じている。	児童福祉センター管理課 児童相談所に係る企画調整担当
		（一時保護所）	児童福祉法第12条の4により設置。子どもに必要な一時保護を行うとともに、その生活観察を行う。 児童定数 25	子どもの一時保護に際しては 1 情緒の安定と健康な身体の維持・増進 2 社会性の養成 3 子どもの発達段階に応じた生活指導 を基本指導理念として、保護・観察・指導を行っている。 夜間は、指導員 1、保育士 1、夜勤嘱託 1による夜勤体制をとっている。	
西部・東部児童相談所		管理相談係、相談援助係	児童福祉法第12条により設置された児童相談所の業務を行っている。管轄区域は西部児童相談所の南西部（西・中村・熱田・中川・港）の5区、東部児童相談所は南東部（瑞穂・南・緑・天白）の4区で、児童（18歳未満）に関するあらゆる相談に応じ、当該児童及びその家族について必要な調査及び判定（医学的、心理学的、教育学的、社会的及び精神保健上の判定）並びに必要な指導を行う。 （事業開始 昭和31年11月）	児童福祉法上児童相談所長のとるべき職務及び市長からの委任事務（施設入所措置等）を処理している。 児童福祉司を相談援助係に配置し、子どものあらゆる相談に応じている。	管理相談係
		（一時保護所）	児童福祉法第12条の4により設置。子どもに必要な一時保護を行うとともに、その生活観察を行う。 児童定数 各25	子どもの一時保護に際しては 1 情緒の安定と健康な身体の維持・増進 2 社会性の養成 3 子どもの発達段階に応じた生活指導 を基本指導理念として、保護・観察・指導を行っている。 夜間は、指導員 1、保育士 1、夜勤嘱託 1による夜勤体制をとっている。	

4

施設の規模及び組織図

R6.3.1現在定員

所名	中央児童相談所	西部児童相談所	東部児童相談所
所在地	昭和区折戸町4丁目16番地	中川区小城町1丁目1番地の20	緑区鳴海町字小森48番地の5
電話番号	(052)757-6111	(052)365-3231	(052)899-4630
FAX番号	(052)757-6122	(052)365-3281	(052)896-4717
最寄り駅	地下鉄：鶴舞線 川名駅	あおなみ線：南荒子駅	地下鉄：桜通線 野並駅
設置年月日	昭和31年11月1日（移転：平成22年5月6日）	平成22年5月6日	平成30年5月7日
所管区域	千種・東・北・中・昭和・守山・名東	西・中村・熱田・中川・港	瑞穂・南・緑・天白
構 造	鉄筋RC造3階建	鉄筋RC造3階建	鉄筋RC造2階建
敷地面積	3049.06 m ²	1387.29 m ²	2460.01 m ²
建物延べ面積	10095.26 m ²	1998.93 m ²	1598.76 m ²
(保護所)	817.36 m ²	641.43 m ²	862.32 m ²
機構	所 長 課長 主幹 【緊急介入児童虐待に係る相談援助等担当】 主幹 【法務・相談業務に係る特命事項の処理】 主幹 【児童相談所に係る企画調整担当】 主幹 【学校教育との連携〈併〉】 相談調整 係長 児童福祉司 2 相談員 2 児童相談協力員 (4) 事務員 2 研修 コーディネーター (1) 相談援助 第一係長 児童福祉司 17 児童虐待 対応員 (3) 医療連携支援 コーディネーター (1) 保健師 (1) 相談援助 第二係長 児童福祉司 16 児童虐待 対応員 (3) 相談援助 第三係長 児童福祉司 15 児童虐待 対応員 (3) 主査 医学的指導 1 主査 児童相談所に係る企画調整 1 主査 緊急介入・児童虐待対策に係る相談援助等 3 主査 児童虐待対策に係る連絡調整〈併〉 愛知県警 併任職員 主査 家庭復帰・里親支援 1 主査 障害児に係る相談援助等 1 会計 警察連絡調整員 愛知県警〇〇 1 年度 家庭復帰・里親支援 担当児童福祉司 (再掲) 家庭復帰支援員 (1) 里親委託等推進員 (1) 里親トレーナー (1) 判定援助 係長 児童心理司 17 児童心理司 (1) 保護係長 指導員 7 保育士 7 一時保護 対応協力員等 (8) 看護師 (1) 休日夜間 対応員 (5) 常勤職員： 105名 (うち2名併任職員) 会計年度： 35名 計 140名	所 長 主幹 【緊急介入児童虐待に係る相談援助等担当】 主幹 【法務・相談業務に係る特命事項の処理】 管理相談 係長 児童福祉司 1 相談員 2 児童相談協力員 (4) 事務員 2 運転士 (1) 栄養士 (1) 保健師 (1) 相談援助 第一係長 児童福祉司 20 児童虐待 対応員 (3) 医療連携支援 コーディネーター (1) 相談援助 第二係長 児童福祉司 18 児童虐待 対応員 (3) 主査 相談調整 1 主査 緊急介入・児童虐待対策に係る相談援助等 2 主査 家庭復帰・里親支援 1 会計 警察連絡調整員 愛知県警〇〇 (1) 年度 家庭復帰・里親支援 担当児童福祉司 1 (再掲) 家庭復帰支援員 (1) 里親委託等推進員 (1) 判定援助 係長 児童心理司 13 児童心理司 (1) 保護係長 指導員 7 保育士 7 一時保護 対応協力員等 (8) 看護師 (1) 常勤職員： 82名 会計年度： 27名 計 109名	所 長 主幹 【緊急介入児童虐待に係る相談援助等担当】 主幹 【法務・相談業務に係る特命事項の処理】 管理相談 係長 児童福祉司 1 相談員 2 児童相談協力員 (4) 事務員 2 運転士 (1) 栄養士 (1) 相談援助 第一係長 児童福祉司 15 児童虐待 対応員 (3) 医療連携支援 コーディネーター (1) 相談援助 第二係長 児童福祉司 13 児童虐待 対応員 (3) 保健師 (1) 主査 相談調整 1 主査 緊急介入・児童虐待対策に係る相談援助等 2 主査 家庭復帰・里親支援 1 会計 警察連絡調整員 愛知県警〇〇 (1) 年度 家庭復帰・里親支援 担当児童福祉司 1 (再掲) 家庭復帰支援員 (1) 里親委託等推進員 (1) 判定援助 係長 児童心理司 12 児童心理司 (1) 保護係長 指導員 7 保育士 7 一時保護 対応協力員等 (8) 看護師 (1) 常勤職員： 71名 会計年度： 27名 計 98名

(注) () 内は、会計年度任用職員

5

事務分掌

＜中央児童相談所＞

【相談調整係】

- ① 中央児童相談所の庶務及び経理
- ② 中央児童相談所の事務に係る調査、統計及び企画
- ③ 児童の相談・通告・送致等の受付
- ④ 相談業務に係る関係機関との連絡
- ⑤ 同居児童の届出の受理
- ⑥ 児童記録票及び関係書類の管理
- ⑦ 他係の主管に属しないこと

【相談援助一係・二係・三係】

- ① 係所管区域（所長が当該係の所管する区域として指定する区域をいう。）内の児童及び家族の調査及び指導（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ② 児童福祉施設への入所その他児童の措置（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ③ 措置等に係る関係機関との連携（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ④ 一時保護の決定（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ⑤ 里親委託
- ⑥ 児童の家庭療育の普及
- ⑦ 児童の相談業務に係る関係機関との連絡

【主査（家庭復帰・里親支援）】

- ① 施設入所等児童の家庭生活への復帰に関すること
- ② 中央児童相談所長の指定する里親に対する支援に関すること

【判定援助係】

- ① 児童の心理学的判定（中央療育センター療育相談係の主管に属するものを除く。）
- ② 児童及び家族に対する心理学的指導及び治療（中央療育センター療育相談係の主管に属するものを除く。）
- ③ 児童及び家族の調査及び指導
- ④ 児童福祉施設への入所その他児童の措置
- ⑤ 措置等に係る関係機関との連携
- ⑥ 一時保護の決定

【主査（医学的指導）】

- ① 中央児童相談所長の指定する児童及び家族に対する医学的指導等

【保護係】

- ① 児童の一時保護
- ② 一時保護児童の生活観察及び生活指導
- ③ 一時保護児童の所持品、証拠品及び遺留金品の保管及び処分

【主幹、主査（児童相談所に係る企画調整）】

- ① 児童相談所に係る総合的な調査、統計及び企画
- ② 児童虐待の予防及び防止に係る研修の企画及び実施
- ③ 組織定員事務
- ④ 予算、決算事務

【主幹、主査

（緊急介入・児童虐待に係る相談援助等）】

- ① 緊急を要する児童虐待に係る一時保護その他中央児童相談所長の指定する児童の安全の確認及び確保
- ② 児童虐待の防止及び対策
- ③ 中央児童相談所長の指定する相談業務

【主査（児童虐待対策に係る連絡調整）】＜併任＞

- ① 児童虐待の防止及び対策に係る連絡調整
- ② 児童の安全確認等に係る指導、助言その他の援助

【主幹（法務・相談業務に係る特命事項の処理）】

- ① 相談業務に係る法務
- ② 中央児童相談所長の指定する相談業務に係る特命事項の処理

【主査（障害児に係る虐待相談等）】

- ① 障害児の一時保護、措置等に係る連絡調整に関すること
- ② 中央児童相談所長の指定する障害児の相談業務に関すること

【主幹（学校教育との連携）】＜併任＞

- ① 児童相談所に係る学校教育との連携に関すること

＜西部児童相談所＞

【管理相談係】

- ① 西部児童相談所の庶務及び経理
- ② 西部児童相談所の事務に係る調査、統計及び企画
- ③ 施設及び敷地の管理
- ④ 入所者の給食に関すること
- ⑤ 児童の相談・通告・送致等の受付
- ⑥ 相談業務に係る関係機関との連絡
- ⑦ 同居児童の届出の受理
- ⑧ 児童記録票及び関係書類の管理
- ⑨ 他係の主管に属しないこと

【相談援助一係・二係】

- ① 係所管区域（所長が当該係の所管する区域として指定する区域をいう。）内の児童及び家族の調査及び指導（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ② 児童福祉施設への入所その他児童の措置（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ③ 措置等に係る関係機関との連携（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ④ 一時保護の決定（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ⑤ 里親委託
- ⑥ 児童の家庭療育の普及
- ⑦ 児童の相談業務に係る関係機関との連絡

【主査（家庭復帰・里親支援）】

- ① 施設入所等児童の家庭生活への復帰に関すること
- ② 西部児童相談所長の指定する里親に対する支援に関すること

【判定援助係】

- ① 児童の心理学的判定
- ② 児童及び家族に対する心理学的指導及び治療
- ③ 児童及び家族の調査及び指導
- ④ 児童福祉施設への入所その他児童の措置
- ⑤ 措置等に係る関係機関との連携
- ⑥ 一時保護の決定

【保護係】

- ① 児童の一時保護
- ② 一時保護児童の生活観察及び生活指導
- ③ 一時保護児童の所持品、証拠品及び遺留金品の保管及び処分

【主幹、主査

（緊急介入・児童虐待に係る相談援助等）】

- ① 緊急を要する児童虐待に係る一時保護その他西部児童相談所長の指定する児童の安全の確認及び確保
- ② 児童虐待の防止及び対策
- ③ 西部児童相談所長の指定する相談業務

【主幹（法務・相談業務に係る特命事項の処理）】

- ① 相談業務に係る法務
- ② 西部児童相談所長の指定する相談業務に係る特命事項の処理

【主査（相談調整）】

- ① 児童の相談・通告・送致等の受付
- ② 相談業務に係る関係機関との連絡
- ③ 同居児童の届出の受理
- ④ 児童記録票及び関係書類の管理
- ⑤ 所長の指定する相談所の統計に関すること

＜東部児童相談所＞

【管理相談係】

- ① 東部児童相談所の庶務及び経理
- ② 東部児童相談所の事務に係る調査、統計及び企画
- ③ 施設及び敷地の管理
- ④ 入所者の給食に関すること
- ⑤ 児童の相談・通告・送致等の受付
- ⑥ 相談業務に係る関係機関との連絡
- ⑦ 同居児童の届出の受理
- ⑧ 児童記録票及び関係書類の管理
- ⑨ 他係の主管に属しないこと

【相談援助一係・二係】

- ① 係所管区域（所長が当該係の所管する区域として指定する区域をいう。）内の児童及び家族の調査及び指導（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ② 児童福祉施設への入所その他児童の措置（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ③ 措置等に係る関係機関との連携（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ④ 一時保護の決定（判定援助係の主管に属するものを除く。）
- ⑤ 里親委託
- ⑥ 児童の家庭療育の普及
- ⑦ 児童の相談業務に係る関係機関との連絡

【主査（家庭復帰・里親支援）】

- ① 施設入所等児童の家庭生活への復帰に関すること
- ② 東部児童相談所長の指定する里親に対する支援に関すること

【判定援助係】

- ① 児童の心理学的判定
- ② 児童及び家族に対する心理学的指導及び治療
- ③ 児童及び家族の調査及び指導
- ④ 児童福祉施設への入所その他児童の措置
- ⑤ 措置等に係る関係機関との連携
- ⑥ 一時保護の決定

【保護係】

- ① 児童の一時保護
- ② 一時保護児童の生活観察及び生活指導
- ③ 一時保護児童の所持品、証拠品及び遺留金品の保管及び処分

【主幹、主査

（緊急介入・児童虐待に係る相談援助等）】

- ① 緊急を要する児童虐待に係る一時保護その他東部児童相談所長の指定する児童の安全の確認及び確保
- ② 児童虐待の防止及び対策
- ③ 東部児童相談所長の指定する相談業務

【主幹（法務・相談業務に係る特命事項の処理）】

- ① 相談業務に係る法務
- ② 東部児童相談所長の指定する相談業務に係る特命事項の処理

【主査（相談調整）】

- ① 児童の相談・通告・送致等の受付
- ② 相談業務に係る関係機関との連絡
- ③ 同居児童の届出の受理
- ④ 児童記録票及び関係書類の管理
- ⑤ 所長の指定する相談所の統計に関すること

6

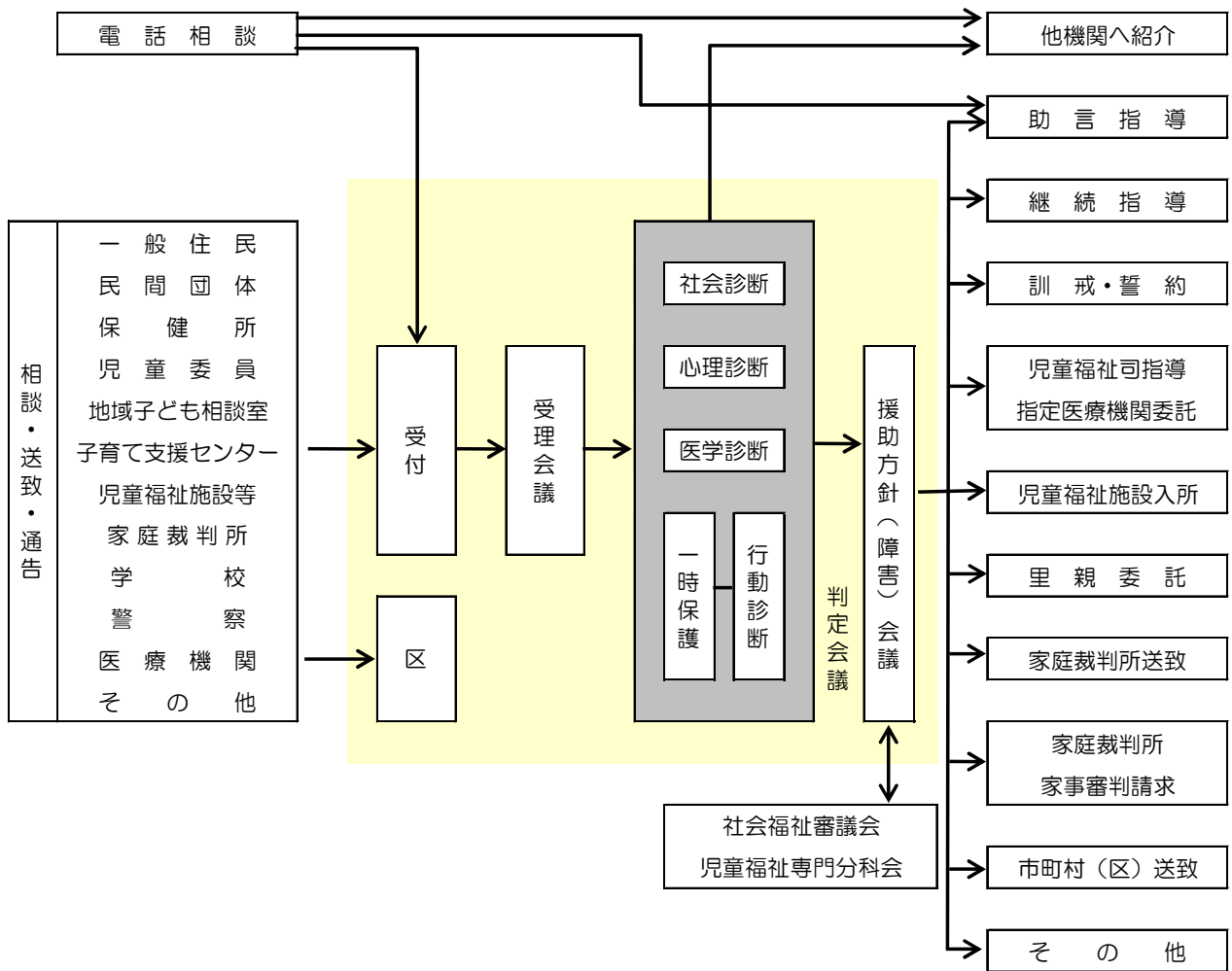
児童相談所の業務概要

1 相談の種別と内容

児童相談所（中央児童相談所・西部児童相談所・東部児童相談所）は、区との役割分担のもとで、区に対して児童家庭相談の適切な支援を行うとともに家庭その他からの相談や通告に対し、幅広い専門機関や職種との連携、司法関与の仕組みを有効に活用することにより、援助活動を迅速かつ的確に展開している。

養 護 相 談		父又は母等保護者の家出、失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等による養育困難児、棄児、迷子、虐待を受けた子ども、親権を喪失した親の子、後見人を持たぬ子等環境的問題を有する子ども、養子縁組に関する相談。
保 健 相 談		未熟児、虚弱児、内部機能障害、小児ぜんそく、その他の疾患（精神疾患を含む）等を有する子どもに関する相談。
障 害 相 談	肢 体 不 自 由	肢体不自由児、運動発達の遅れに関する相談。
	視 聴 覚 障 害	盲（弱視を含む）、ろう（難聴を含む）等視聴覚障害児に関する相談。
	言 語 発 達 障 害 等	構音障害、吃音、失語等音声や言語の機能障害をもつ子ども、言語発達遅滞、学習障害や注意欠陥多動性障害等発達障害を有する子ども等に関する相談。
	重 症 心 身 障 害	重症心身障害児（者）に関する相談。
	知 的 障 害	知的障害児に関する相談。
	自 閉 症 等	自閉症若しくは自閉症同様の症状を呈する子どもに関する相談。
非 行 相 談	ぐ 犯 行 為 等	虚言癖、浪費癖、家出、浮浪、乱暴、性的逸脱等のぐ犯行為、問題行動のある子ども、警察署からぐ犯少年として通告のあった子ども、又は触法行為があったと思料されても警察署から児童福祉法第25条による通告のない子どもに関する相談。
	触 法 行 為 等	触法行為があったとして警察署から児童福祉法第25条による通告のあった子ども、犯罪少年に関して家庭裁判所からの送致のあった子どもに関する相談。受付時に通告はないが、調査の結果、通告が予定されている子どもに関する相談。
育 成 相 談	性 格 行 動	子どもの人格の発達上問題となる反抗、友達と遊べない、落ち着きがない、内気、緘黙、不活発、家庭内暴力等性格行動上の問題を有する子どもに関する相談。
	不 登 校	学校及び幼稚園及び保育園に在籍中で、登校（園）していない状態にある子どもに関する相談（非行、精神疾患及び養護問題が主である場合を除く）。
	適 性	進学適性、職業適性、学業不振等に関する相談。
	育 児 ・ し つ け	家庭内における幼児のしつけ、子どもの性教育、遊び等に関する相談。
そ の 他 の 相 談		上記のいずれにも該当しない相談。

2 相談援助活動の流れ



3 援助の種類と内容

援助は、在宅指導等、児童福祉施設入所措置等とその他に分けられ、原則として援助方針（障害）会議により決定される。

在宅指導等	措置によらない指導	助 言 指 導	1回または数回の助言、指示、説得、承認、情報提供等の適切な方法により、問題が解決すると考えられる子どもや保護者に対する指導をいう。
		継 続 指 導	複雑困難な問題を抱える子どもや保護者等を児童相談所に通所させ、あるいは必要に応じて訪問する等の方法による継続的なソーシャルワーク、心理療法やカウンセリング等を行うものをいう。
		他 機 関 あ っ せ ん	他の専門機関において、医療、指導、訓練等を受けることが適当と認められる場合、子どもや保護者等の意向を確認のうえ当該機関をあっせんすることをいう。
	措置による指導	児 童 福 祉 司 指 導	複雑困難な家庭環境に起因する問題を有する子ども等、援助に専門的な知識、技術を要する場合に、子どもや保護者等の家庭を訪問し、あるいは、必要に応じて通所させる等の方法により継続的に指導を行うことをいう。
		児 童 委 員 指 導	問題が家庭環境にあり、児童委員による家庭間の人間関係の調整又は経済的援助等により解決すると考えられるケースの指導を委託する。
		児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー 指 導	地理的要件や過去の相談経緯、その他の理由により児童家庭支援センターによる指導が適当と考えられるケースの指導を委託する。
		知的障害者福祉司社会福祉主事指導	問題が知的障害に関するもの及び貧困その他環境の悪条件等によるもので、知的障害者福祉司又は社会福祉主事による指導が適当な場合に行う。
		障害児相談支援事業を行う者の指導	障害児及びその保護者であって地理的要件や過去の相談経緯、その他の理由により障害児相談支援事業を行う者による指導が適当と考えられる事例に対して行う。
		訓 戒 、 誓 約 措 置	子ども又は保護者に注意を喚起することにより、問題の再発を防止できる見込みがある場合に行い、養育の方針や留意事項等を明確に示すよう配慮する。
里 親		家庭での養育に欠ける子ども等に、その人格の完全かつ調和のとれた発達のための温かい愛情と正しい理解をもった家庭を与えることにより、愛着関係の形成など子どもの健全な育成を図る。	
小規模住居型児童養育事業を行う者への委託 (ファミリーホーム)		家庭的な環境の下で、要保護児童の養育に関し相当の経験を有する養育者により、きめ細やかな養育を行い、子ども間の相互作用を生かしつつ、子どもの自主性を尊重した養育を行う。	
児童福祉施設入所措置 指定医療機関委託		家庭での子どもの養育が困難な場合、または専門的な治療、指導等が必要な場合に、子どもの状態に応じて適切な施設を紹介し、入所させる。	
児童自立生活援助の実施 (自立援助ホーム)		義務教育を終了したもののいまだ社会的自立ができていない20歳未満の子ども等（小規模住居型児童養育事業、里親、児童養護施設、児童心理治療施設（※）、児童自立支援施設に措置された子ども等でその措置を解除されたものその他について、都道府県知事等がその子ども等の自立のために援助及び生活指導が必要と認めたもの）について、就職先の開拓や仕事や日常生活上の相談等の援助を行うことにより、社会的自立の促進に寄与することを目的とする。 ※児童福祉法の改正により、平成29年度に情緒障害児短期治療施設から名称変更	
市町村（区）送致		児童相談所による指導よりも、市町村による在宅支援サービスの提供等の支援及び指導等を活用した支援が適切であると考えられる事例について、児童相談所から市町村へ事案を送致する。	
福 祉 事 務 所 送 致 等		子どもや保護者等を福祉事務所の知的障害者福祉司又は社会福祉主事に指導させる必要がある場合や、助産・母子保護・保育の実施が必要である場合、15歳以上の子どもについて身体障害者更生援護施設や知的障害者援護施設に入所させることが適当である場合において、福祉事務所又は市町村に送致、報告又は通知する。	
家 庭 裁 判 所 送 致		触法少年及びぐ犯少年を家庭裁判所の審判に付することが適当と認められる場合（児童福祉法第27条第1項第4号）。児童自立支援施設入所中等の子どもの行動自由の制限を行うまことにやむをえない事情があると認められる場合（児童福祉法第27条の3）に行う。	
家庭裁判所家事審判請求		児童虐待の場合等で親の同意の得られない場合の施設入所の承認（児童福祉法第28条）や親権喪失宣告の請求、未成年後見人選任・解任の請求を行う。	

7

相談状況

1 名古屋市の人口

(1) 区別の人口（人口及び児童人口）

（令和5年10月1日現在）

区 分		人 口	児 童 人 口 (再掲)人
中央管轄	千 種 区	159,668	22,607
	東 区	83,455	11,952
	北 区	161,593	20,607
	中 区	95,235	7,804
	昭 和 区	106,207	15,956
	守 山 区	176,595	29,968
	名 東 区	159,794	26,830
	小 計	942,547	135,724
西部管轄	西 区	147,230	19,898
	中 村 区	135,881	15,567
	熱 田 区	65,469	8,150
	中 川 区	216,788	30,459
	港 区	142,226	19,136
	小 計	707,594	93,210
東部管轄	瑞 穂 区	107,501	16,155
	南 区	132,775	16,874
	緑 区	249,040	43,850
	天 白 区	156,802	23,711
	小 計	646,118	100,590
全 市 合 計		2,296,259	329,524

(2) 区別の人口（人口及び児童人口）

（令和5年10月1日現在）

区 分	中央管轄 人	西部管轄 人	東部管轄 人	全市合計 人
0 歳	6,609	4,896	4,534	16,039
1 歳	6,887	4,797	4,790	16,474
2 歳	6,899	4,861	5,058	16,818
3 歳	7,221	4,859	5,174	17,254
4 歳	7,377	4,751	5,326	17,454
5 歳	7,569	5,006	5,728	18,303
6 歳	7,721	4,897	5,780	18,398
7 歳	7,738	5,030	5,871	18,639
8 歳	7,939	5,212	5,828	18,979
9 歳	7,789	4,967	5,801	18,557
10 歳	7,832	5,243	5,869	18,944
11 歳	7,736	5,260	5,870	18,866
12 歳	7,921	5,495	5,734	19,150
13 歳	7,785	5,482	5,900	19,167
14 歳	7,767	5,525	5,836	19,128
15 歳	7,762	5,699	5,833	19,294
16 歳	7,754	5,611	5,916	19,281
17 歳	7,418	5,619	5,742	18,779
合 計	135,724	93,210	100,590	329,524

2 相談実績

(1) 受付件数

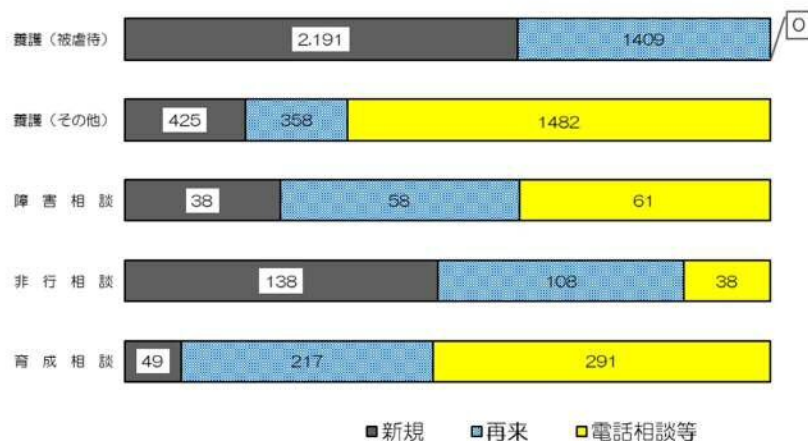
令和5年度の児童相談所受付件数は7,155件（前年度7,185件で30件減）となっている。養護相談は5,865件（前年度5,915件で0.8%減）となり、うち児童虐待相談は3,600件（前年度3,459件で4.1%増）だった。なお、全児童相談所の相談を新規・再来相談、電話相談等に分けて、相談の種別にそれぞれの割合を表したものが図-1である。

① 主訴別受付件数

（単位：件）

相談種別		児童相談所受付件数			
		中央	西部	東部	全児相合計
養護相談	児童虐待	1,686	1,100	814	3,600
	その他	937	668	660	2,265
	小計	2,623	1,768	1,474	5,865
障害相談	肢体不自由	2	3	1	6
	視聴覚障害	0	0	0	0
	言語発達障害	0	2	2	4
	重症心身障害	46	19	12	77
	知的障害	24	2	13	39
	自閉症	8	7	16	31
	小計	80	33	44	157
非行相談	ぐ犯行為等	65	45	45	155
	触法行為等	45	44	40	129
	小計	110	89	85	284
育成相談	性格行動	65	88	50	203
	不登校	29	28	42	99
	適正	84	75	38	197
	しつけ	38	11	9	58
	小計	216	202	139	557
保健・その他の相談		177	36	79	292
いじめ相談（再掲）		2	6	1	9
合計		3,206	2,128	1,821	7,155

図-1 新規・再来・電話相談等受付件数



② 経路別の受付件数

(単位：件)

区 分		管轄	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
養 護 相 談	児童 虐待	中央	87	12	232	18	44	0	7	68	35	876	236	71	1,686
		西部	33	8	161	11	27	0	11	26	28	622	99	74	1,100
		東部	28	6	113	4	6	1	4	17	12	471	111	41	814
		計	148	26	506	33	77	1	22	111	75	1,969	446	186	3,600
	その他	中央	261	18	122	12	50	0	14	32	30	162	84	152	937
		西部	213	17	71	11	49	0	8	29	9	142	30	89	668
		東部	164	15	105	13	28	1	6	30	27	127	56	88	660
		計	638	50	298	36	127	1	28	91	66	431	170	329	2,265
障害相談	中央	42	0	0	0	3	0	0	0	5	12	4	0	14	80
	西部	20	0	2	0	2	0	0	0	8	1	0	0	0	33
	東部	23	1	1	0	1	0	0	0	5	8	1	1	3	44
	計	85	1	3	0	6	0	0	0	18	21	5	1	17	157
非行相談	中央	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	7	6	110
	西部	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	60	6	12	89
	東部	18	0	0	0	0	0	0	0	0	1	59	0	7	85
	計	42	0	0	0	0	0	0	0	0	2	202	13	25	284
育成相談	中央	106	5	2	0	0	0	0	0	0	88	6	5	4	216
	西部	94	4	5	1	4	1	0	0	0	75	11	6	1	202
	東部	66	4	2	1	1	0	0	0	3	28	13	15	6	139
	計	266	13	9	2	5	1	0	0	3	191	30	26	11	557
その他 相 談	中央	46	7	22	3	8	0	5	6	11	0	0	16	53	177
	西部	7	1	1	2	5	0	0	0	2	0	0	2	16	36
	東部	22	3	10	2	0	0	0	0	2	1	2	4	33	79
	計	75	11	33	7	13	0	5	10	12	2	22	102	292	292
合 計	中央	556	42	378	33	105	0	26	111	176	1,131	348	300	3,206	3,206
	西部	377	30	240	25	87	1	19	65	114	835	143	192	2,128	2,128
	東部	321	29	231	20	36	2	10	57	77	673	187	178	1,821	1,821
	計	1,254	101	849	78	228	3	55	233	367	2,639	678	670	7,155	7,155

③ 学齢別の受付件数

(単位：件)

相談種別		管轄	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生 その他	計
養 護 相 談	児童 虐待	中央	314	371	576	277	148	1,686
		西部	229	256	368	162	85	1,100
		東部	129	164	322	128	71	814
		計	672	791	1,266	567	304	3,600
	その他	中央	167	145	320	193	112	937
		西部	135	123	190	132	88	668
		東部	119	128	227	96	90	660
		計	421	396	737	421	290	2,265
障害相談	中央	9	13	18	6	34	80	80
	西部	9	5	14	3	2	33	33
	東部	4	13	17	7	3	44	44
	計	22	31	49	16	39	157	157
非行相談	中央	0	0	15	57	38	110	110
	西部	1	0	22	42	24	89	89
	東部	0	0	15	56	14	85	85
	計	1	0	52	155	76	284	284
育成相談	中央	13	32	87	65	19	216	216
	西部	2	22	84	62	32	202	202
	東部	3	17	56	47	16	139	139
	計	18	71	227	174	67	557	557
その他 相 談	中央	18	32	67	29	31	177	177
	西部	4	1	3	7	21	36	36
	東部	6	10	28	21	14	79	79
	計	28	43	98	57	66	292	292
合 計	中央	521	593	1,083	627	382	3,206	3,206
	西部	380	407	681	408	252	2,128	2,128
	東部	261	332	665	355	208	1,821	1,821
	計	1,162	1,332	2,429	1,390	842	7,155	7,155

④ 年齢別の受付件数

(単位：件)

区 分		管轄	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳以上	計
養護相談	児童虐待	中央	105	110	99	112	116	96	101	100	80	98	85	110	102	100	89	73	73	37	0	1,686
		西部	80	80	69	76	70	76	66	65	60	60	60	59	62	58	51	44	38	26	0	1,100
		東部	33	49	47	52	51	40	61	46	72	44	55	46	46	29	53	38	28	24	0	814
		計	218	239	215	240	237	212	228	211	212	202	200	215	210	187	193	155	139	87	0	3,600
	その他	中央	66	48	53	34	48	47	48	50	61	46	51	50	62	72	56	54	45	46	0	937
		西部	60	39	36	34	34	44	29	27	37	27	34	31	27	42	55	44	46	21	1	668
		東部	44	40	35	38	28	41	39	39	30	36	42	36	42	32	33	34	39	32	0	660
		計	170	127	124	106	110	132	116	116	128	109	127	117	131	146	144	132	130	99	1	2,265
障害相談	中央	1	1	7	3	5	4	1	1	6	7	1	3	0	3	2	11	6	1	17	80	
	西部	1	6	2	0	1	4	2	2	4	2	0	2	3	0	1	2	1	0	0	33	
	東部	1	0	3	5	4	3	1	6	3	3	2	3	0	4	2	1	2	1	0	44	
	計	3	7	12	8	10	11	4	9	13	12	3	8	3	7	5	14	9	2	17	157	
非行相談	中央	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	1	11	24	24	12	22	9	0	110
	西部	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	10	2	6	21	15	9	10	6	1	89
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	3	4	16	26	16	4	5	6	0	85
	計	1	0	0	0	0	0	0	0	3	5	8	17	7	33	71	55	25	37	21	1	284
育成相談	中央	1	4	8	6	9	10	11	14	12	15	14	16	23	24	18	17	4	10	0	216	
	西部	0	0	2	4	5	7	12	22	10	6	11	18	16	15	28	19	13	13	1	202	
	東部	1	2	0	1	3	11	6	8	8	11	9	13	9	19	16	9	8	5	0	139	
	計	2	6	10	11	17	28	29	44	30	32	34	47	48	58	62	45	25	28	1	557	
その他相談	中央	3	11	4	4	8	20	7	10	16	10	7	12	12	9	11	3	7	18	5	177	
	西部	3	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	1	3	5	7	5	7	36	
	東部	0	1	5	1	4	4	2	8	3	7	4	3	7	6	7	5	4	4	4	79	
	計	6	12	10	5	12	25	9	18	19	18	12	15	20	16	21	13	18	27	16	292	
合 計	中央	176	174	171	159	186	177	168	176	177	176	162	192	210	232	200	170	157	121	22	3,206	
	西部	145	125	110	114	110	132	109	117	113	101	116	112	115	137	153	123	115	71	10	2,128	
	東部	79	92	90	97	90	99	109	108	117	104	115	105	120	116	127	91	86	72	4	1,821	
	計	400	391	371	370	386	408	386	401	407	381	393	409	445	485	480	384	358	264	36	7,155	

⑤ 区別の受付件数

(単位：件)

相談種別		管轄	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	その他	計
養護 相談	児童虐待	中央	248	133	350	1	1	147	136	0	1	6	0	0	302	0	341	2	18	1,686
		西部	0	2	0	173	162	2	0	1	48	404	293	0	0	1	2	1	11	1,100
		東部	0	0	0	1	0	0	0	94	0	0	0	205	0	304	0	206	4	814
		計	248	135	350	175	163	149	136	95	49	410	293	205	302	305	343	209	33	3,600
	その他	中央	152	80	169	0	1	73	94	1	2	5	2	0	147	2	154	0	55	937
		西部	1	0	1	98	95	5	0	0	45	231	131	3	0	1	0	0	57	668
		東部	2	0	2	0	0	0	0	87	0	5	2	136	2	227	6	137	54	660
		計	155	80	172	98	96	78	94	88	47	241	135	139	149	230	160	137	166	2,265
障害相談	中央	8	4	18	0	0	4	5	1	2	1	2	1	13	0	18	0	3	80	
	西部	0	0	0	7	6	0	0	0	4	10	3	0	0	0	0	0	3	33	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	7	0	23	0	9	1	44	
	計	8	4	18	7	6	4	5	5	6	11	5	8	13	23	18	9	7	157	
非行相談	中央	7	7	26	2	0	3	6	0	0	0	3	0	23	0	5	0	28	110	
	西部	0	0	0	8	2	0	1	1	10	22	30	0	0	0	0	1	14	89	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	1	41	0	20	0	8	4	85	
	計	7	7	26	10	2	3	7	12	10	22	34	41	23	20	5	9	46	284	
育成相談	中央	51	14	38	0	0	5	17	1	0	0	0	0	37	0	34	0	19	216	
	西部	0	0	0	19	33	0	0	0	13	77	43	0	0	0	1	1	15	202	
	東部	0	0	0	0	0	0	1	22	0	0	0	19	0	54	0	33	10	139	
	計	51	14	38	19	33	5	18	23	13	77	43	19	37	54	35	34	44	557	
その他 相 談	中央	21	21	18	0	1	17	11	0	0	0	1	0	32	0	24	0	31	177	
	西部	0	0	0	4	2	0	0	1	2	11	9	0	0	0	0	0	7	36	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	12	0	27	0	16	12	79	
	計	21	21	18	4	3	17	11	13	2	11	10	12	32	27	24	16	50	292	
合 計	中央	487	259	619	3	3	249	269	3	5	12	8	1	554	2	576	2	154	3,206	
	西部	1	2	1	309	300	7	1	3	122	755	509	3	0	2	3	3	107	2,128	
	東部	2	0	2	1	0	0	1	230	0	5	3	420	2	655	6	409	85	1,821	
	計	490	261	622	313	303	256	271	236	127	772	520	424	556	659	585	414	346	7,155	

⑥ 受付件数の推移

(単位：件)

(単位：件)

区 分		管轄	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5 年度
養 護 相 談	児 童 虐 待	中央	1,695	1,615	1,629	1,522	1,686
		西部	1,258	1,362	1,333	1,154	1,100
		東部	883	943	949	783	814
		計	3,836	3,920	3,911	3,459	3,600
	そ の 他	中央	544	732	806	998	937
		西部	748	941	788	736	668
		東部	652	655	797	722	660
		計	1,944	2,328	2,391	2,456	2,265
障 害 相 談	中央	79	71	78	72	80	
	西部	61	63	55	61	33	
	東部	63	35	32	41	44	
	計	203	169	165	174	157	
非 行 相 談	中央	64	73	73	94	110	
	西部	107	102	89	121	89	
	東部	47	37	55	74	85	
	計	218	212	217	289	284	
育 成 相 談	中央	343	244	199	177	216	
	西部	255	198	212	213	202	
	東部	179	165	148	144	139	
	計	777	607	559	534	557	
そ の 他 相 談	中央	93	125	177	151	177	
	西部	19	27	22	28	36	
	東部	42	86	29	94	79	
	計	154	238	228	273	292	
合 計	中央	2,818	2,860	2,962	3,014	3,206	
	西部	2,448	2,693	2,499	2,313	2,128	
	東部	1,866	1,921	2,010	1,858	1,821	
	計	7,132	7,474	7,471	7,185	7,155	

(3) 対応件数

令和３年度以前は新規受付相談及び過年度からの継続相談への対応件数であり、令和４年度以降は新規受付相談への対応件数である。

① 処理区分別の対応件数

区 分		管轄	対 応 件 数（年度中）																		
			面接指導			児 童 福 祉 司 指 導	児 童 委 員 指 導	児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー 指 導・ 指 導 委 託	福 祉 事 務 所 送 致 又 は 通 知	訓 戒 ・ 警 告 約	児童福祉施設			委 指 定 発 達 支 援 医 療 機 関 託	里 親 委 託	法 第 2 7 条 第 1 項 第 4 号	に よ る 家 庭 裁 判 所 送 致	障 害 児 施 設 等 へ の 利 用 契 約	自 立 援 助 ホ ー ム 入 退 所	そ の 他	計
			助 言 指 導	継 続 指 導	他 機 関 あ っ せ ん						入 所	法 第 2 7 条 の 3 に よ る 裁 判 所 送 致 （ 再 掲 ）	通 所								
養 護	児 童 虐 待	中央	988	54	52	22	0	0	447	0	42	0	0	0	8		0	1	0	1,614	
		西部	710	32	13	15	0	0	340	0	22	0	1	0	2		0	0	1	1,136	
		東部	480	47	13	6	0	1	176	1	12	0	1	0	1		0	2	0	740	
		計	2,178	133	78	43	0	1	963	1	76	0	2	0	11		0	3	1	3,490	
	その他	中央	802	41	59	9	0	0	31	0	11	0	0	0	6		0	0	0	959	
		西部	542	25	30	1	0	0	13	0	15	0	1	0	12		0	0	0	639	
		東部	711	20	6	0	0	0	37	0	9	0	0	0	2		0	0	0	785	
		計	2,055	86	95	10	0	0	81	0	35	0	1	0	20		0	0	0	2,383	
障害相談	中央	73	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0		6	0	0	84		
	西部	30	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		3	0	0	38		
	東部	38	1	6	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		2	0	0	48		
	計	141	2	12	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0		11	0	0	170		
非行相談	中央	43	12	32	5	0	0	0	13	2	0	0	0	0	3	0	0	0	110		
	西部	48	2	17	7	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77		
	東部	61	3	5	4	0	0	0	10	4	0	0	0	0	1	0	0	0	88		
	計	152	17	54	16	0	0	0	26	6	0	0	0	0	4	0	0	0	275		
育成相談	中央	193	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	208		
	西部	184	4	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0		0	0	0	195		
	東部	128	6	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		0	0	0	137		
	計	505	13	19	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0		0	0	0	540		
その他相談	中央	138	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	164		
	西部	25	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1	0	0	27		
	東部	75	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	80		
	計	238	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1	0	0	271		
合 計	中央	2,237	110	184	36	0	0	478	13	57	0	0	0	14	3	6	1	0	3,139		
	西部	1,539	64	69	23	0	0	355	3	38	0	2	0	14	0	4	0	1	2,112		
	東部	1,493	77	37	10	0	1	213	11	27	0	1	0	3	1	2	2	0	1,878		
	計	5,269	251	290	69	0	1	1,046	27	122	0	3	0	31	4	12	3	1	7,129		

② 対応件数（主訴別）の推移

区 分	管轄	養護相談		障害相談	非行相談	育成相談	その他相談	計
		虐待	その他					
令和元年度	中央	1,680	637	72	75	358	90	2,912
	西部	1,384	777	60	103	255	18	2,597
	東部	828	757	61	58	195	42	1,941
	計	3,892	2,171	193	236	808	150	7,450
2年度	中央	1,644	808	70	77	254	126	2,979
	西部	1,436	1,081	63	133	201	24	2,938
	東部	785	787	40	53	161	86	1,912
	計	3,865	2,676	173	263	616	236	7,829
3年度	中央	1,615	931	96	83	206	174	3,105
	西部	1,281	808	44	74	212	23	2,442
	東部	839	906	27	37	137	28	1,974
	計	3,735	2,645	167	194	555	225	7,521
4年度	中央	1,495	1,082	68	89	176	149	3,059
	西部	912	711	63	97	210	25	2,018
	東部	682	787	39	69	143	92	1,812
	計	3,089	2,580	170	255	529	266	6,889
5年度	中央	1,614	959	84	110	208	164	3,139
	西部	1,136	639	38	77	195	27	2,112
	東部	740	785	48	88	137	80	1,878
	計	3,490	2,383	170	275	540	271	7,129

③ 対応件数（処理区分別）の推移

区 分	管轄	対 応 件 数（年度中）																	
		面接指導			児 童 福 祉 司 指 導	児 童 委 員 指 導	児 童 家 庭 支 援 セ ン タ ー 指 導・指 導委託	福 祉 事 務 所 送 致 又 は 通 知	訓 戒 ・ 誓 約	児 童 福 祉 施 設			委 指 定 発 達 支 援 医 療 機 関 託	里 親 委 託	法 第 2 7 条 第 1 項 第 4 号 による 家 庭 裁 判 所 送 致	障 害 児 施 設 等 への 利用 契 約	自 立 援 助 ホ ー ム 入 退 所	そ の 他	計
		助 言 指 導	継 続 指 導	他 機 関 あ っ せ ん						入 所	法 第 2 7 条 の 3 に よ る	裁 判 所 送 致 （ 再 掲 ）							
令和元年度	中央	2,025	248	141	51	0	0	295	7	109	1	1	1	17	3	8	3	3	2,912
	西部	2,240	89	77	13	0	0	76	6	72	0	0	0	11	3	6	4	0	2,597
	東部	1,629	91	62	21	0	2	74	4	42	0	0	1	4	0	5	4	2	1,941
	計	5,894	428	280	85	0	2	445	17	223	1	1	2	32	6	19	11	5	7,450
2年度	中央	2,065	227	116	38	0	0	407	8	89	0	1	1	13	1	6	6	1	2,979
	西部	2,444	105	82	31	0	0	189	8	53	0	2	0	15	1	5	2	1	2,938
	東部	1,589	86	31	20	0	2	122	2	41	0	0	0	12	2	4	1	0	1,912
	計	6,098	418	229	89	0	2	718	18	183	0	3	1	40	4	15	9	2	7,829
3年度	中央	2,169	197	162	48	0	0	398	6	92	0	0	0	23	1	3	4	2	3,105
	西部	1,825	64	106	13	0	0	318	5	85	0	1	0	17	0	4	2	2	2,442
	東部	1,589	85	15	36	0	1	164	4	61	0	0	0	14	2	1	1	1	1,974
	計	5,583	346	283	97	0	1	880	15	238	0	1	0	54	3	8	7	5	7,521
4年度	中央	2,256	153	215	24	0	0	318	5	60	0	1	0	12	2	8	5	0	3,059
	西部	1,513	38	69	13	0	0	321	8	37	0	1	1	13	0	2	2	0	2,018
	東部	1,476	56	34	10	0	3	183	8	27	0	0	0	10	0	3	2	0	1,812
	計	5,245	247	318	47	0	3	822	21	124	0	2	1	35	2	13	9	0	6,889
5年度	中央	2,237	110	184	36	0	0	478	13	57	0	0	0	14	3	6	1	0	3,139
	西部	1,539	64	69	23	0	0	355	3	38	0	2	0	14	0	4	0	1	2,112
	東部	1,493	77	37	10	0	1	213	11	27	0	1	0	3	1	2	2	0	1,878
	計	5,269	251	290	69	0	1	1,046	27	122	0	3	0	31	4	12	3	1	7,129

3 相談種別ごとの相談実績

相談種別のうち、養護相談、非行相談、育成相談、障害相談の状況は以下のとおりである。

(1) 養護相談

① 主な問題別受付件数

(単位：件)

主 な 問 題		児童相談所受付件数			
		中 央	西 部	東 部	全児相合計
養 護 相 談 (そ の 他)	養護相談(被虐待)	1,686	1,100	814	3,600
	父 母 死 亡	5	3	2	10
	父 母 家 出	1	2	1	4
	両 親 離 別	1	3	16	20
	傷 病 入 院	36	63	43	142
	母 親 の 出 産	11	6	1	18
	未 婚 に よ る 出 産	0	6	1	7
	逮 捕 拘 禁	12	15	8	35
	就 業 困 難	0	0	0	0
	多 額 の 借 金	1	2	0	3
	迷 子	1	0	1	2
	浮 浪	0	3	0	3
	親 子 関 係 不 調	118	95	78	291
	家 族 関 係 不 調	10	39	14	63
	特 別 養 子 縁 組	13	3	3	19
	施 設 変 更	0	0	1	1
	養 育 力	114	246	91	451
	そ の 他	614	182	400	1,196
	小 計	937	668	660	2,265
	合 計	2,623	1,768	1,474	5,865

※ 虐待相談の詳細は、P24～P37参照

② 養護相談（被虐待を除く）の対応種別件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	施設入所	里親等委託	助言指導	継続指導	その他	計
令和元年度	中央	34	9	508	26	60	637
	西部	23	8	679	25	42	777
	東部	16	1	673	23	44	757
	計	73	18	1,860	74	146	2,171
2年度	中央	21	8	665	41	73	808
	西部	18	8	970	33	52	1,081
	東部	10	7	705	35	30	787
	計	49	23	2,340	109	155	2,676
3年度	中央	26	15	724	66	100	931
	西部	21	13	689	16	69	808
	東部	25	7	788	31	55	906
	計	72	35	2,201	113	224	2,645
4年度	中央	16	7	912	52	95	1,082
	西部	10	9	637	13	42	711
	東部	8	4	698	17	60	787
	計	34	20	2,247	82	197	2,580
5年度	中央	11	6	802	41	99	959
	西部	15	12	542	25	45	639
	東部	9	2	711	20	43	785
	計	35	20	2,055	86	187	2,383

(2) 非行相談

① 主な問題別受付件数

(単位：件)

主 な 問 題			児童相談所受付件数			
			中 央	西 部	東 部	全児相合計
非 行 相 談	ぐ 犯 相 談	深 夜 徘徊	5	4	8	17
		家 出	46	24	13	83
		不 良 交友	3	2	1	6
		不 純 異 性交 遊	2	1	3	6
		持 ち 出 し	4	3	10	17
		怠 学	0	0	0	0
		そ の 他	5	11	10	26
	小 計		65	45	45	155
	触 法 相 談	万 引 き	13	12	11	36
		自 転 車 盗	9	6	6	21
		オ ー ト バ イ 盗	4	1	6	11
		自 動 車 盗	0	1	0	1
		車 上 盗	0	0	0	0
		空 巣	0	0	0	0
		侵 入 盗	0	1	1	2
		そ の 他 の 窃 盗	1	5	3	9
		殺 人	0	0	0	0
		強 盗	0	0	0	0
		放 火 ・ 失 火	0	1	0	1
		傷 害 ・ 暴 行	7	2	9	18
		恐 喝 ・ た か り	0	0	0	0
		占 有 離 脱 物 横 領	0	0	1	1
		強 姦	1	0	0	1
		猥 褻 ・ 性 的 悪 戯	7	6	1	14
		住 居 等 侵 入	1	0	0	1
		器 物 破 損	0	2	1	3
		そ の 他	2	7	1	10
	小 計		45	44	40	129
合 計		110	89	85	284	

② 非行相談の対応種別件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	施設入所	里親等委託	助言指導	継続指導	その他	計
令和元年度	中央	3	0	37	14	21	75
	西部	7	0	67	7	22	103
	東部	1	0	34	7	16	58
	計	10	0	104	21	43	236
2年度	中央	4	0	33	14	26	77
	西部	3	0	87	10	33	133
	東部	2	0	34	4	13	53
	計	9	0	154	28	72	263
3年度	中央	1	0	34	16	32	83
	西部	3	0	47	6	18	74
	東部	1	0	20	6	10	37
	計	5	0	101	28	60	194
4年度	中央	2	0	32	8	47	89
	西部	1	0	58	6	32	97
	東部	2	0	44	6	17	69
	計	5	0	134	20	96	255
5年度	中央	2	0	43	12	53	110
	西部	0	0	48	2	27	77
	東部	4	0	61	3	20	88
	計	6	0	152	17	100	275

(3) 育成相談

① 主な問題別受付件数

(単位：件)

主 な 問 題			児童相談所受付件数			
			中 央	西 部	東 部	全児相合計
性 格 行 動 相 談	性 格 行 動 相 談	親 子 ・ 友 人 関 係	0	0	0	0
		内 気 ・ わ が ま ま な ど 性 格 面 に 関 す る も の	3	10	2	15
		嘘 を つ く 、 持 ち 出 し な ど の 問 題 行 動	3	1	2	6
		チック、緘黙、夜泣き、 遺 尿 遺 糞 、 夜 尿	0	1	3	4
		落 ち 着 き 無 し	3	5	0	8
		家 庭 内 暴 力	11	7	8	26
		反 抗 ・ 乱 暴	7	23	18	48
		い じ め 被 害 ・ 加 害	1	3	0	4
		そ の 他	37	38	17	92
		小 計	65	88	50	203
	不 登 校 相 談		29	28	42	99
	適 性 相 談		84	75	38	197
	育 児 ・ し つ け 相 談		38	11	9	58
	合 計		216	202	139	557

② 育成相談の対応種別件数の推移

区 分	管轄	施設入所	里親等委託	助言指導	継続指導	その他	計
令和元年度	中央	4	0	298	35	21	358
	西部	0	1	240	6	8	255
	東部	1	0	173	13	8	195
	計	5	1	711	54	37	808
2年度	中央	3	0	227	14	10	254
	西部	1	1	182	8	9	201
	東部	0	0	147	7	7	161
	計	4	1	556	29	26	616
3年度	中央	2	0	170	10	24	206
	西部	2	0	189	6	15	212
	東部	0	0	131	6	0	137
	計	4	0	490	22	39	555
4年度	中央	0	0	147	7	22	176
	西部	1	0	197	5	7	210
	東部	0	1	131	7	4	143
	計	1	1	475	19	33	529
5年度	中央	0	0	193	3	12	208
	西部	0	0	184	4	7	195
	東部	1	0	128	6	2	137
	計	1	0	505	13	21	540

(4) 障害相談

① 主な問題別受付件

(単位：件)

	児童相談所受付件数			
	中 央	西 部	東 部	全児相合計
肢 体 不 自 由	2	3	1	6
視 聴 覚 障 害	0	0	0	0
言 語 発 達 等 障 害	0	2	2	4
重 症 心 身 障 害	46	19	12	77
知 的 障 害	24	2	13	39
自 閉 症 等	8	7	16	31
合 計	80	33	44	157

② 障害相談の対応種別件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	施設入所	障害児施設等 への利用契約	助言指導	継続指導	その他	計
令和元年度	中央	3	0	50	6	13	72
	西部	3	0	47	3	7	60
	東部	1	0	44	2	14	61
	計	7	0	141	11	34	193
2年度	中央	5	0	53	6	6	70
	西部	3	0	48	2	10	63
	東部	1	0	32	1	6	40
	計	9	0	133	9	22	173
3年度	中央	4	0	72	14	6	96
	西部	2	0	31	1	10	44
	東部	2	0	24	0	1	27
	計	8	0	127	15	17	167
4年度	中央	1	0	59	2	6	68
	西部	3	0	54	3	3	63
	東部	2	0	33	0	4	39
	計	6	0	146	5	13	170
5年度	中央	2	0	73	0	9	84
	西部	1	0	30	1	6	38
	東部	1	0	38	1	8	48
	計	4	0	141	2	23	170

③ 在宅重症心身障害児（者）訪問療育指導の件数

在宅重症心身障害児（者）の家庭に対して、在宅ケア向上のために、整形外科医、保健師、看護師、児童福祉司などでチームを組んで家庭訪問を行い、療育指導、相談などを行っている。また、住宅改造や成人の方の補装具相談など、必要により身体障害者更生相談所職員との同行訪問も実施している。

(単位：世帯、回)

区 分	訪 問	相 談
18歳未満	世 帯 数	11
	回 数	16
18歳以上	世 帯 数	11
	回 数	14
計	世 帯 数	22
	回 数	30

④ 在宅重症心身障害児の人数

重症心身障害児（者）と児童相談所において認定した人数は 919 人で、そのうち 18 歳以上の重症心身障害者は 605 人であり、18 歳未満の重症心身障害児は 314 人である。

在宅重症心身障害児（18 歳未満）の区ごとの学齢別内訳は、次のとおりである。

（単位：人）

学 齢 別	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	計
就 学 前	7	4	5	11	3	3	4	1	4	12	11	1	9	1	6	4	86
小 学 生	7	6	11	12	8	4	6	2	5	12	6	6	18	12	4	8	127
中 学 生	8	1	3	4	1	0	4	2	3	6	8	6	5	5	6	2	64
18歳未満	2	2	5	4	0	2	2	1	3	2	5	1	2	3	1	2	37
計	24	13	24	31	12	9	16	6	15	32	30	14	34	21	17	16	314

注：令和5年4月1日現在

⑤ 障害児施設への入所状況

障害児施設への入所又は通所による訓練が必要と判断される子どもについては、児童相談所長の措置決定又は意見書に基づく施設受給者証による契約により、入所又は通所が行われる。

障害児施設の利用は、平成 18 年 10 月から契約制度が導入された。

（単位：人）

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度					
						就学前	小学生	中学生	18歳未満	18歳以上
福祉型障害児入所施設	102 (3)	98 (2)	177 (0)	97 (0)	92 (0)	1 (0)	33 (0)	28 (0)	29 (0)	1 (0)
医療型障害児入所施設	54 (12)	55 (14)	119 (33)	59 (15)	62 (17)	9 (3)	24 (5)	7 (3)	17 (6)	5 (0)
計	156 (15)	153 (16)	296 (33)	156 (15)	154 (17)	10 (3)	57 (5)	35 (3)	46 (6)	6 (0)

注1：令和5年4月1日現在

注2：（ ）内は、契約入所の再掲

注3：18歳以上については、28年度から、18歳以上20歳未満の人数を計上している。

(5) 虐待相談（受付）

中央児童相談所・西部児童相談所・東部児童相談所における児童虐待受付件数は令和 2 年度まで過去最高となり、令和 3 年度からは減少していたが、令和 5 年度は 3,600 件と 3 年ぶりに増加に転じた。

相談の経路別では、警察からの相談が最も多く、全体の 54.7% を占めている。虐待の内容としては、心理的虐待が 61.7% で最も多く、次いで身体的虐待が 23.6%、ネグレクトが 14.2% である。主たる虐待者は実母が 55.8% と高い割合を示している。被虐待児の年齢構成は小学生が 35.2% と最も高く、次いで 3 歳～学齢前児童が 22.0%、0 歳～3 歳未満児童が 18.7% となっている。

① 項目別の虐待受付件数

【虐待種別の受付件数】

(単位：件)

区 分	身体的虐待	保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	性的虐待	心理的虐待	計
中 央	362	234	13	1,077	1,686
西 部	282	152	7	659	1,100
東 部	203	125	1	485	814
計	847	511	21	2,221	3,600

【経路別の虐待受付件数】

(単位：件)

区 分	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
中 央	87	12	232	18	44	0	7	68	35	876	236	71	1,686
西 部	33	8	161	11	27	0	11	26	28	622	99	74	1,100
東 部	28	6	113	4	6	1	4	17	12	471	111	41	814
計	148	26	506	33	77	1	22	111	75	1,969	446	186	3,600

【主な虐待者別の虐待受付件数】

(単位：件)

区 分	父 親		母 親		その他	計
	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
中 央	647	95	913	6	25	1,686
西 部	346	53	675	8	18	1,100
東 部	333	48	420	5	8	814
計	1,326	196	2,008	19	51	3,600

【学齢別の虐待受付件数】

(単位：件)

区 分	0～3歳未満	3歳～就学前	小学生	中学生	高校生・その他	計
中 央	314	371	576	277	148	1,686
西 部	229	256	368	162	85	1,100
東 部	129	164	322	128	71	814
計	672	791	1,266	567	304	3,600

【年齢別の虐待受付件数】

(単位：件)

区 分	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳以上	計
中 央	105	110	99	112	116	96	101	100	80	98	85	110	102	100	89	73	73	37	0	1,686
西 部	80	80	69	76	70	76	66	65	60	60	60	59	62	58	51	44	38	26	0	1,100
東 部	33	49	47	52	51	40	61	46	72	44	55	46	46	29	53	38	28	24	0	814
計	218	239	215	240	237	212	228	211	212	202	200	215	210	187	193	155	139	87	0	3,600

【区別の虐待受付件数】

(単位：件)

区 分	千 種	東	北	西	中 村	中	昭 和	瑞 穂	熱 田	中 川	港	南	守 山	緑	名 東	天 白	そ の 他	計
中 央	248	133	350	1	1	147	136	0	1	6	0	0	302	0	341	2	18	1,686
西 部	0	2	0	173	163	2	0	1	48	404	293	0	0	1	2	1	10	1,100
東 部	0	0	0	1	0	0	0	94	0	0	0	205	0	304	0	206	4	814
計	248	135	350	175	164	149	136	95	49	410	293	205	302	305	343	209	32	3,600

注：その他は、管外、住所不定・不明など

② 虐待種別ごとの虐待受付件数

a.経路別の虐待受付件数

(単位：件)

区 分	管轄	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
身体的虐待	中央	32	1	27	10	6	0	2	13	21	129	98	23	362
	西部	13	3	34	8	13	0	4	8	17	82	78	22	282
	東部	18	2	17	4	3	0	1	6	5	66	71	10	203
	計	63	6	78	22	22	0	7	27	43	277	247	55	847
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	14	9	51	1	17	0	2	31	3	69	25	12	234
	西部	1	1	46	1	8	0	3	13	6	50	5	18	152
	東部	3	1	34	0	3	1	0	9	7	47	10	10	125
	計	18	11	131	2	28	1	5	53	16	166	40	40	511
性的虐待	中央	0	0	0	0	4	0	0	0	0	3	6	0	13
	西部	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	7
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	1	0	0	0	4	0	0	1	0	4	8	3	21
心理的虐待	中央	41	2	154	7	17	0	3	24	11	675	107	36	1,077
	西部	18	4	81	2	6	0	4	4	5	490	14	31	659
	東部	7	3	62	0	0	0	3	2	0	357	30	21	485
	計	66	9	297	9	23	0	10	30	16	1,522	151	88	2,221
合 計	中央	87	12	232	18	44	0	7	68	35	876	236	71	1,686
	西部	33	8	161	11	27	0	11	26	28	622	99	74	1,100
	東部	28	6	113	4	6	1	4	17	12	471	111	41	814
	計	148	26	506	33	77	1	22	111	75	1,969	446	186	3,600

b.虐待者別の虐待受付件数

(単位：件)

区 分	管轄	父 親		母 親		その他	計
		実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
身体的虐待	中央	145	30	177	3	7	362
	西部	107	20	147	3	5	282
	東部	94	11	94	2	2	203
	計	346	61	418	8	14	847
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	25	0	208	1	0	234
	西部	14	1	131	3	3	152
	東部	10	3	109	0	3	125
	計	49	4	448	4	6	511
性的虐待	中央	4	5	3	0	1	13
	西部	2	2	2	0	1	7
	東部	0	1	0	0	0	1
	計	6	8	5	0	2	21
心理的虐待	中央	473	60	525	2	17	1,077
	西部	223	30	395	2	9	659
	東部	229	33	217	3	3	485
	計	925	123	1,137	7	29	2,221
合 計	中央	647	95	913	6	25	1,686
	西部	346	53	675	8	18	1,100
	東部	333	48	420	5	8	814
	計	1,326	196	2,008	19	51	3,600

c.学齢別の虐待受付件数

(単位：件)

区 分	管轄	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生 その他	計
身体的虐待	中央	26	59	143	87	47	362
	西部	27	55	108	60	32	282
	東部	9	22	101	47	24	203
	計	62	136	352	194	103	847
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	45	54	91	30	14	234
	西部	30	40	49	26	7	152
	東部	28	31	50	11	5	125
	計	103	125	190	67	26	511
性的虐待	中央	0	0	4	6	3	13
	西部	0	0	4	1	2	7
	東部	0	0	1	0	0	1
	計	0	0	9	7	5	21
心理的虐待	中央	243	258	338	154	84	1,077
	西部	172	161	207	75	44	659
	東部	92	111	170	70	42	485
	計	507	530	715	299	170	2,221
合 計	中央	314	371	576	277	148	1,686
	西部	229	256	368	162	85	1,100
	東部	129	164	322	128	71	814
	計	672	791	1,266	567	304	3,600

d.年齢別の虐待受付件数

(単位：件)

区 分	管轄	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳 以上	計
身体的虐待	中央	12	7	7	18	12	18	25	21	16	26	25	33	29	34	25	19	25	10	0	362
	西部	8	6	13	13	16	18	14	11	24	20	24	17	18	22	22	10	16	10	0	282
	東部	2	3	4	5	10	5	11	9	31	12	18	14	20	4	21	17	11	6	0	203
	計	22	16	24	36	38	41	50	41	71	58	67	64	67	60	68	46	52	26	0	847
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	19	17	9	12	22	15	17	11	20	12	9	19	13	10	13	7	5	4	0	234
	西部	13	8	9	12	14	9	9	10	8	6	6	10	9	7	11	5	1	5	0	152
	東部	6	11	11	8	12	7	11	10	7	8	6	10	4	3	5	4	0	2	0	125
	計	38	36	29	32	48	31	37	31	35	26	21	39	26	20	29	16	6	11	0	511
性的虐待	中央	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	1	3	2	2	0	1	0	13
	西部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	7
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4	2	4	2	3	0	2	0	21
心理的虐待	中央	74	86	83	82	82	63	59	68	43	60	51	55	59	53	49	45	43	22	0	1,077
	西部	59	66	47	51	40	49	43	43	28	33	29	31	35	28	18	28	21	10	0	659
	東部	25	35	32	39	29	28	39	27	34	24	31	22	21	22	27	17	17	16	0	485
	計	158	187	162	172	151	140	141	138	105	117	111	108	115	103	94	90	81	48	0	2,221
合 計	中央	105	110	99	112	116	96	101	100	80	98	85	110	102	100	89	73	73	37	0	1,686
	西部	80	80	69	76	70	76	66	65	60	60	60	59	62	58	51	44	38	26	0	1,100
	東部	33	49	47	52	51	40	61	46	72	44	55	46	46	29	53	38	28	24	0	814
	計	218	239	215	240	237	212	228	211	212	202	200	215	210	187	193	155	139	87	0	3,600

e.区別の虐待受付件数

(単位：件)

区 分	管轄	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	その他	計
身体的虐待	中央	53	24	57	1	0	20	37	0	1	3	0	0	66	0	90	2	8	362
	西部	0	2	0	49	39	0	0	1	15	83	85	0	0	0	2	1	5	282
	東部	0	0	0	1	0	0	0	28	0	0	0	46	0	69	0	59	0	203
	計	53	26	57	51	39	20	37	29	16	86	85	46	66	69	92	62	13	847
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	22	26	67	0	1	39	7	0	0	0	0	0	44	0	23	0	5	234
	西部	0	0	0	17	26	1	0	0	6	59	39	0	0	1	0	0	3	152
	東部	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	36	0	43	0	26	0	125
	計	22	26	67	17	27	40	7	20	6	59	39	36	44	44	23	26	8	511
性的虐待	中央	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	13
	西部	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	7
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	6	2	0	1	0	0	0	3	2	1	3	0	3	0	0	21
心理的虐待	中央	173	83	220	0	0	87	92	0	0	3	0	0	189	0	225	0	5	1,077
	西部	0	0	0	105	98	1	0	0	27	259	167	0	0	0	0	0	2	659
	東部	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	0	122	0	192	0	121	4	485
	計	173	83	220	105	98	88	92	46	27	262	167	122	189	192	225	121	11	2,221
合 計	中央	248	133	350	1	1	147	136	0	1	6	0	0	302	0	341	2	18	1,686
	西部	0	2	0	173	163	2	0	1	48	404	293	0	0	1	2	1	10	1,100
	東部	0	0	0	1	0	0	0	94	0	0	0	205	0	304	0	206	4	814
	計	248	135	350	175	164	149	136	95	49	410	293	205	302	305	343	209	32	3,600

注：その他は、管外、住所不定・不明など

③ 項目別ごとの虐待受付件数の推移

a.経路別の虐待受付件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
令和元年度	中央	53	25	273	8	89	1	20	35	45	822	225	99	1,695
	西部	44	14	198	10	24	0	10	19	27	717	131	64	1,258
	東部	19	3	102	5	6	2	6	22	18	532	105	63	883
	計	116	42	573	23	119	3	36	76	90	2,071	461	226	3,836
2年度	中央	50	15	342	13	45	0	16	23	37	751	241	82	1,615
	西部	52	12	223	15	21	0	12	22	10	776	130	89	1,362
	東部	33	8	176	6	16	0	4	18	8	514	108	52	943
	計	135	35	741	34	82	0	32	63	55	2,041	479	223	3,920
3年度	中央	48	12	300	11	33	0	14	24	36	834	223	94	1,629
	西部	38	17	270	10	26	5	16	24	13	709	108	97	1,333
	東部	35	7	160	3	5	1	0	12	5	561	99	61	949
	計	121	36	730	24	64	6	30	60	54	2,104	430	252	3,911
4年度	中央	59	13	220	10	29	0	9	43	28	819	202	90	1,522
	西部	40	13	152	10	25	1	26	12	19	653	143	60	1,154
	東部	22	9	125	6	20	1	9	18	11	425	107	30	783
	計	121	35	497	26	74	2	44	73	58	1,897	452	180	3,459
5年度	中央	87	12	232	18	44	0	7	68	35	876	236	71	1,686
	西部	33	8	161	11	27	0	11	26	28	622	99	74	1,100
	東部	28	6	113	4	6	1	4	17	12	471	111	41	814
	計	148	26	506	33	77	1	22	111	75	1,969	446	186	3,600

b.虐待者別の虐待受付件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	父 親		母 親		その他	計
		実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
令和元年度	中央	609	109	947	8	22	1,695
	西部	481	72	676	6	23	1,258
	東部	344	54	471	3	11	883
	計	1,434	235	2,094	17	56	3,836
2年度	中央	653	92	844	3	23	1,615
	西部	584	68	691	3	16	1,362
	東部	349	38	543	3	10	943
	計	1,586	198	2,078	9	49	3,920
3年度	中央	590	119	865	12	43	1,629
	西部	439	74	797	9	14	1,333
	東部	370	34	535	5	5	949
	計	1,399	227	2,197	26	62	3,911
4年度	中央	604	64	833	4	17	1,522
	西部	402	66	671	7	8	1,154
	東部	318	26	429	6	4	783
	計	1,324	156	1,933	17	29	3,459
5年度	中央	647	95	913	6	25	1,686
	西部	346	53	675	8	18	1,100
	東部	333	48	420	5	8	814
	計	1,326	196	2,008	19	51	3,600

c.学齢別の虐待受付件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生 その他	計
令和元年度	中央	343	340	623	261	128	1,695
	西部	260	291	435	175	97	1,258
	東部	176	201	289	158	59	883
	計	779	832	1,347	594	284	3,836
2年度	中央	326	366	584	233	106	1,615
	西部	301	304	474	173	110	1,362
	東部	172	199	351	153	68	943
	計	799	869	1,409	559	284	3,920
3年度	中央	332	355	577	245	120	1,629
	西部	280	257	462	211	123	1,333
	東部	169	214	339	150	77	949
	計	781	826	1,378	606	320	3,911
4年度	中央	307	363	522	218	112	1,522
	西部	230	241	385	197	101	1,154
	東部	140	157	296	129	61	783
	計	677	761	1,203	544	274	3,459
5年度	中央	314	371	576	277	148	1,686
	西部	229	256	368	162	85	1,100
	東部	129	164	322	128	71	814
	計	672	791	1,266	567	304	3,600

d.年齢別の虐待受付件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳 以上	計
令和元年度	中央	121	117	105	103	103	93	101	106	90	97	105	117	99	91	80	69	47	51	0	1,695
	西部	86	87	92	81	77	94	85	72	83	71	64	67	66	65	44	51	31	42	0	1,258
	東部	54	53	69	65	45	64	57	44	48	52	44	46	60	45	56	33	33	15	0	883
	計	261	257	266	249	225	251	243	222	221	220	213	230	225	201	180	153	111	108	0	3,836
2年度	中央	108	102	116	104	116	105	93	102	97	100	79	113	87	68	80	66	40	39	0	1,615
	西部	96	110	95	104	77	77	90	80	80	87	81	61	73	67	52	50	42	40	0	1,362
	東部	62	50	60	65	55	50	60	50	61	57	55	70	63	54	43	38	24	26	0	943
	計	266	262	271	273	248	232	243	232	238	244	215	244	223	189	175	154	106	105	0	3,920
3年度	中央	101	118	113	101	106	110	98	109	106	80	82	88	97	90	66	63	57	44	0	1,629
	西部	91	86	103	89	77	62	73	98	72	76	66	80	73	74	64	66	44	39	0	1,333
	東部	58	53	58	67	60	56	64	58	54	57	62	52	59	45	50	35	34	27	0	949
	計	250	257	274	257	243	228	235	265	232	213	210	220	229	209	180	164	135	110	0	3,911
4年度	中央	104	89	114	121	93	104	97	91	88	89	84	82	82	76	65	63	38	42	0	1,522
	西部	75	79	76	73	70	68	60	71	70	66	71	50	63	72	56	56	42	36	0	1,154
	東部	43	51	46	47	38	46	62	40	57	54	49	43	43	34	49	38	23	20	0	783
	計	222	219	236	241	201	218	219	202	215	209	204	175	188	182	170	157	103	98	0	3,459
5年度	中央	105	110	99	112	116	96	101	100	80	98	85	110	102	100	89	73	73	37	0	1,686
	西部	80	80	69	76	70	76	66	65	60	60	60	59	62	58	51	44	38	26	0	1,100
	東部	33	49	47	52	51	40	61	46	72	44	55	46	46	29	53	38	28	24	0	814
	計	218	239	215	240	237	212	228	211	212	202	200	215	210	187	193	155	139	87	0	3,600

e.区別の虐待受付件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	その他	計
令和元年度	中央	256	151	280	3	0	175	110	1	0	1	0	0	368	2	318	6	24	1,695
	西部	0	1	1	176	171	1	0	1	59	436	395	3	2	0	0	0	12	1,258
	東部	0	0	1	0	0	0	0	128	0	0	1	240	0	331	0	176	6	883
	計	256	152	282	179	171	176	110	130	59	437	396	243	370	333	318	182	42	3,836
2年度	中央	242	135	317	1	1	139	122	0	1	1	0	0	359	0	287	2	8	1,615
	西部	1	0	1	208	203	3	0	1	78	426	432	3	0	0	0	0	6	1,362
	東部	0	0	0	0	0	0	1	124	0	0	2	266	0	334	1	215	0	943
	計	243	135	318	209	204	142	123	125	79	427	434	269	359	334	288	217	14	3,920
3年度	中央	259	138	311	1	2	154	91	0	3	2	1	0	345	1	315	0	6	1,629
	西部	1	1	1	176	163	4	0	0	79	491	402	0	1	1	1	1	11	1,333
	東部	0	0	3	0	0	0	0	126	0	0	2	249	0	370	0	195	4	949
	計	260	139	315	177	165	158	91	126	82	493	405	249	346	372	316	196	21	3,911
4年度	中央	223	161	288	0	3	138	135	2	1	0	0	0	262	1	282	4	22	1,522
	西部	0	0	2	165	175	0	0	1	85	366	341	1	3	0	0	0	15	1,154
	東部	0	0	1	0	0	0	0	67	0	0	2	231	0	321	0	159	2	783
	計	223	161	291	165	178	138	135	70	86	366	343	232	265	322	282	163	39	3,459
5年度	中央	248	133	350	1	1	147	136	0	1	6	0	0	302	0	341	2	18	1,686
	西部	0	2	0	173	163	2	0	1	48	404	293	0	0	1	2	1	10	1,100
	東部	0	0	0	1	0	0	0	94	0	0	0	205	0	304	0	206	4	814
	計	248	135	350	175	164	149	136	95	49	410	293	205	302	305	343	209	32	3,600

注：その他は、管外、住所不定・不明など

(6) 虐待相談（対応）

児童相談所において受理した相談に対し、在宅指導、施設入所措置などの援助の方針決定を行った件数を対応件数として計上しており、中央児童相談所・西部児童相談所・東部児童相談所における令和5年度の虐待対応件数は3,490件になっており前年度3,089件から13.0%増加している。

虐待対応件数の経路別では、警察からの相談が最も多く、全体の55.8%を占めている。虐待の内容としては、心理的虐待が55.8%で最も多く、次いで身体的虐待が12.3%、ネグレクトが11.9%である。主たる虐待者は実母が55.8%と高い割合を示している。被虐待児の年齢構成は小学生が34.6%と最も多く、次いで3歳～学齢前児童が22.7%となっている。

① 項目別の虐待対応件数

【虐待種別の対応件数】

（単位：件）

区 分	身体的虐待	保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	性的虐待	心理的虐待	計
中 央	360	220	7	1,027	1,614
西 部	302	162	8	664	1,136
東 部	201	122	3	414	740
計	863	504	18	2,105	3,490

【経路別の虐待対応件数】

（単位：件）

区 分	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
中 央	83	7	203	14	61	0	6	60	24	874	211	71	1,614
西 部	37	9	149	7	27	0	21	20	39	648	102	77	1,136
東 部	35	10	77	4	19	1	6	12	8	426	101	41	740
計	155	26	429	25	107	1	33	92	71	1,948	414	189	3,490

【主な虐待者別の虐待対応件数】

（単位：件）

区 分	父 親		母 親		その他	計
	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
中 央	623	88	875	6	22	1,614
西 部	350	69	693	9	15	1,136
東 部	320	25	381	4	10	740
計	1,293	182	1,949	19	47	3,490

【学齢別の虐待対応件数】

（単位：件）

区 分	0～3歳未満	3歳～就学前	小学生	中学生	高校生・その他	計
中 央	301	356	547	266	144	1,614
西 部	218	281	374	160	103	1,136
東 部	102	154	285	124	75	740
計	621	791	1,206	550	322	3,490

【年齢別の虐待対応件数】

（単位：件）

区 分	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳以上	計
中 央	91	108	102	103	113	97	84	107	82	86	83	97	99	95	83	68	70	43	3	1,614
西 部	55	87	76	84	77	83	61	69	58	65	64	65	55	61	46	42	53	29	6	1,136
東 部	23	33	46	43	44	43	56	49	51	42	51	38	36	40	45	48	21	27	4	740
計	169	228	224	230	234	223	201	225	191	193	198	200	190	196	174	158	144	99	13	3,490

【区別の虐待対応件数】

（単位：件）

区 分	千 種	東	北	西	中 村	中	昭 和	瑞 穂	熱 田	中 川	港	南	守 山	緑	名 東	天 白	そ の 他	計
中 央	225	139	329	1	1	143	136	0	1	6	0	0	282	0	329	2	20	1,614
西 部	0	2	2	187	166	1	0	1	64	432	265	1	2	1	2	1	9	1,136
東 部	0	0	0	2	0	1	0	79	0	1	0	169	2	314	0	168	4	740
計	225	141	331	190	167	145	136	80	65	439	265	170	286	315	331	171	33	3,490

注：その他は、管外、住所不定・不明など

② 虐待種別ごとの虐待対応件数

a.経路別の虐待対応件数

(単位：件)

区 分	管轄	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
身体的虐待	中央	30	1	26	9	15	0	2	10	16	134	93	24	360
	西部	18	4	31	7	9	0	9	9	23	86	79	27	302
	東部	24	6	10	3	5	0	1	3	6	73	67	3	201
	計	72	11	67	19	29	0	12	22	45	293	239	54	863
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	17	3	35	1	21	0	1	28	3	72	28	11	220
	西部	4	2	37	0	14	0	8	8	11	56	5	17	162
	東部	3	1	20	0	13	1	2	6	2	42	14	18	122
	計	24	6	92	1	48	1	11	42	16	170	47	46	504
性的虐待	中央	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	1	0	7
	西部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	4	8
	東部	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	3
	計	0	0	1	0	4	0	0	0	0	4	5	4	18
心理的虐待	中央	36	3	142	4	22	0	3	22	5	665	89	36	1,027
	西部	15	3	80	0	4	0	4	3	5	506	15	29	664
	東部	8	3	47	1	0	0	3	3	0	310	19	20	414
	計	59	9	269	5	26	0	10	28	10	1,481	123	85	2,105
合 計	中央	83	7	203	14	61	0	6	60	24	874	211	71	1,614
	西部	37	9	149	7	27	0	21	20	39	648	102	77	1,136
	東部	35	10	77	4	19	1	6	12	8	426	101	41	740
	計	155	26	429	25	107	1	33	92	71	1,948	414	189	3,490

b.虐待者別の虐待対応件数

(単位：件)

区 分	管轄	父 親		母 親		その他	計
		実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
身体的虐待	中央	142	27	181	3	7	360
	西部	105	35	156	3	3	302
	東部	88	9	99	2	3	201
	計	335	71	436	8	13	863
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	32	0	187	1	0	220
	西部	17	2	134	4	5	162
	東部	13	3	103	0	3	122
	計	62	5	424	5	8	504
性的虐待	中央	1	4	2	0	0	7
	西部	3	3	2	0	0	8
	東部	3	0	0	0	0	3
	計	7	7	4	0	0	18
心理的虐待	中央	448	57	505	2	15	1,027
	西部	225	29	401	2	7	664
	東部	216	13	179	2	4	414
	計	889	99	1,085	6	26	2,105
合 計	中央	623	88	875	6	22	1,614
	西部	350	69	693	9	15	1,136
	東部	320	25	381	4	10	740
	計	1,293	182	1,949	19	47	3,490

c.学齢別の虐待対応件数

(単位：件)

区 分	管轄	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生 その他	計
身体的虐待	中央	20	53	145	91	51	360
	西部	28	56	115	59	44	302
	東部	6	29	93	45	28	201
	計	54	138	353	195	123	863
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	49	54	77	28	12	220
	西部	25	54	49	27	7	162
	東部	27	29	42	14	10	122
	計	101	137	168	69	29	504
性的虐待	中央	0	0	2	4	1	7
	西部	0	0	3	2	3	8
	東部	0	0	2	0	1	3
	計	0	0	7	6	5	18
心理的虐待	中央	232	249	323	143	80	1,027
	西部	165	171	207	72	49	664
	東部	69	96	148	65	36	414
	計	466	516	678	280	165	2,105
合 計	中央	301	356	547	266	144	1,614
	西部	218	281	374	160	103	1,136
	東部	102	154	285	124	75	740
	計	621	791	1,206	550	322	3,490

d.年齢別の虐待対応件数

(単位：件)

区 分	管轄	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 以上	計
身体的虐待	中央	11	4	5	15	12	20	13	27	23	23	24	31	31	33	31	17	27	12	1	360
	西部	5	7	16	12	17	17	14	14	20	24	24	19	19	25	17	14	23	11	4	302
	東部	1	1	4	2	13	9	9	16	19	12	18	14	16	15	13	19	9	9	2	201
	計	17	12	25	29	42	46	36	57	62	59	66	64	66	73	61	50	59	32	7	863
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	16	19	14	14	23	12	14	13	18	10	9	11	12	8	8	8	4	5	2	220
	西部	9	8	8	18	15	11	13	13	11	5	4	10	6	10	9	6	1	4	1	162
	東部	5	8	14	7	10	8	12	9	4	8	4	4	7	4	6	7	1	3	1	122
	計	30	35	36	39	48	31	39	35	33	23	17	25	25	22	23	21	6	12	4	504
性的虐待	中央	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	0	0	0	1	0	7
	西部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	3	0	0	8
	東部	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
	計	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	4	1	5	0	0	3	1	1	18
心理的虐待	中央	64	85	83	74	78	65	57	67	40	53	50	54	55	51	44	43	39	25	0	1,027
	西部	41	72	52	54	45	55	34	41	27	36	36	34	30	24	20	22	26	14	1	664
	東部	17	24	28	34	21	26	34	24	28	22	29	19	13	21	26	22	11	15	0	414
	計	122	181	163	162	144	146	125	132	95	111	115	107	98	96	90	87	76	54	1	2,105
合 計	中央	91	108	102	103	113	97	84	107	82	86	83	97	99	95	83	68	70	43	3	1,614
	西部	55	87	76	84	77	83	61	69	58	65	64	65	55	61	46	42	53	29	6	1,136
	東部	23	33	46	43	44	43	56	49	51	42	51	38	36	40	45	48	21	27	4	740
	計	169	228	224	230	234	223	201	225	191	193	198	200	190	196	174	158	144	99	13	3,490

e.区別の虐待対応件数

(単位：件)

区 分	管轄	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	その他	計
身体的虐待	中央	50	21	57	1	0	22	40	0	1	3	0	0	65	0	90	2	8	360
	西部	0	2	0	48	37	0	0	1	16	104	86	0	0	0	2	1	5	302
	東部	0	0	0	2	0	1	0	23	0	0	0	41	0	89	0	45	0	201
	計	50	23	57	51	37	23	40	24	17	107	86	41	65	89	92	48	13	863
保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	中央	24	31	57	0	1	38	9	0	0	0	0	0	33	0	22	0	5	220
	西部	0	0	2	21	32	1	0	0	6	64	32	1	0	1	0	0	2	162
	東部	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	33	0	46	0	22	0	122
	計	24	31	59	21	33	39	9	21	6	64	32	34	33	47	22	22	7	504
性的虐待	中央	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	7
	西部	0	0	0	3	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	8
	東部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
	計	0	0	4	3	1	0	1	1	1	2	1	0	1	2	1	0	0	18
心理的虐待	中央	151	87	211	0	0	83	86	0	0	3	0	0	183	0	216	0	7	1,027
	西部	0	0	0	115	96	0	0	0	41	262	146	0	2	0	0	0	2	664
	東部	0	0	0	0	0	0	0	34	0	1	0	95	2	177	0	101	4	414
	計	151	87	211	115	96	83	86	34	41	266	146	95	187	177	216	101	13	2,105
合 計	中央	225	139	329	1	1	143	136	0	1	6	0	0	282	0	329	2	20	1,614
	西部	0	2	2	187	166	1	0	1	64	432	265	1	2	1	2	1	9	1,136
	東部	0	0	0	2	0	1	0	79	0	1	0	169	2	314	0	168	4	740
	計	225	141	331	190	167	145	136	80	65	439	265	170	286	315	331	171	33	3,490

注：その他は、管外、住所不定・不明など

③ 項目別ごとの虐待対応件数の推移

a.経路別の虐待対応件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	家族	親戚	近隣 知人	児童 本人	福 祉 事務所	児童 委員	保健所	医療 機関	児童福 祉施設	警察等	学校等	その他	計
令和元年度	中央	59	27	242	6	94	1	22	32	54	816	232	95	1,680
	西部	39	12	220	8	33	0	8	29	33	794	147	61	1,384
	東部	20	3	79	0	22	2	2	24	13	502	105	56	828
	計	118	42	541	14	149	3	32	85	100	2,112	484	212	3,892
2年度	中央	63	13	275	14	73	0	16	30	43	772	253	92	1,644
	西部	67	5	189	17	31	0	17	24	22	811	153	100	1,436
	東部	21	2	105	10	11	0	4	16	8	467	87	54	785
	計	151	20	569	41	115	0	37	70	73	2,050	493	246	3,865
3年度	中央	40	15	267	11	33	0	22	29	29	828	250	91	1,615
	西部	38	17	248	11	30	5	15	25	13	692	101	86	1,281
	東部	35	4	89	2	13	0	4	11	9	540	80	52	839
	計	113	36	604	24	76	5	41	65	51	2,060	431	229	3,735
4年度	中央	71	9	203	13	40	0	7	40	24	799	194	95	1,495
	西部	26	8	138	10	13	1	10	12	9	570	73	42	912
	東部	14	5	120	4	7	1	0	14	9	388	90	30	682
	計	111	22	461	27	60	2	17	66	42	1,757	357	167	3,089
5年度	中央	83	7	203	14	61	0	6	60	24	874	211	71	1,614
	西部	37	9	149	7	27	0	21	20	39	648	102	77	1,136
	東部	35	10	77	4	19	1	6	12	8	426	101	41	740
	計	155	26	429	25	107	1	33	92	71	1,948	414	189	3,490

b.虐待者別の虐待対応件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	父 親		母 親		その他	計
		実父	実父以外の父	実母	実母以外の母		
令和元年度	中央	589	107	951	9	24	1,680
	西部	527	92	735	6	24	1,384
	東部	334	43	440	3	8	828
	計	1,450	242	2,126	18	56	3,892
2年度	中央	667	92	864	5	16	1,644
	西部	596	69	748	4	19	1,436
	東部	303	47	422	5	8	785
	計	1,566	208	2,034	14	43	3,865
3年度	中央	588	127	856	9	35	1,615
	西部	436	63	763	8	11	1,281
	東部	335	33	466	2	3	839
	計	1,359	223	2,085	19	49	3,735
4年度	中央	595	63	816	6	15	1,495
	西部	313	45	546	2	6	912
	東部	277	27	372	4	2	682
	計	1,185	135	1,734	12	23	3,089
5年度	中央	623	88	875	6	22	1,614
	西部	350	69	693	9	15	1,136
	東部	320	25	381	4	10	740
	計	1,293	182	1,949	19	47	3,490

c.学齢別の虐待対応件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生 その他	計
令和元年度	中央	316	349	615	259	141	1,680
	西部	269	323	478	196	118	1,384
	東部	150	201	275	142	60	828
	計	735	873	1,368	597	319	3,892
2年度	中央	307	363	595	252	127	1,644
	西部	264	326	513	197	136	1,436
	東部	124	171	276	147	67	785
	計	695	860	1,384	596	330	3,865
3年度	中央	314	344	585	250	122	1,615
	西部	249	247	449	216	120	1,281
	東部	125	186	301	138	89	839
	計	688	777	1,335	604	331	3,735
4年度	中央	279	353	514	223	126	1,495
	西部	187	195	287	154	89	912
	東部	98	138	270	122	54	682
	計	564	686	1,071	499	269	3,089
5年度	中央	301	356	547	266	144	1,614
	西部	218	281	374	160	103	1,136
	東部	102	154	285	124	75	740
	計	621	791	1,206	550	322	3,490

d.年齢別の虐待対応件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳 以上	計
令和元年度	中央	107	107	102	107	100	90	110	99	96	94	110	104	90	102	78	69	45	56	14	1,680
	西部	70	105	94	94	81	90	100	81	84	77	81	74	63	75	59	60	44	40	12	1,384
	東部	38	43	69	65	49	57	54	52	41	51	44	43	38	54	38	43	27	20	2	828
	計	215	255	265	266	230	237	264	232	221	222	235	221	191	231	175	172	116	116	28	3,892
2年度	中央	98	96	113	100	109	110	87	114	90	101	88	109	92	77	86	78	48	43	5	1,644
	西部	68	102	94	105	87	78	98	88	85	100	86	63	82	74	58	65	43	49	11	1,436
	東部	35	41	48	53	47	45	50	42	47	40	46	43	62	44	44	42	26	27	3	785
	計	201	239	255	258	243	233	235	244	222	241	220	215	236	195	188	185	117	119	19	3,865
3年度	中央	95	111	108	102	93	109	98	111	101	87	79	92	90	98	72	68	55	41	5	1,615
	西部	59	100	90	86	73	60	59	91	73	67	71	84	73	78	63	65	48	37	4	1,281
	東部	33	39	53	60	49	54	51	51	45	44	57	43	56	46	42	39	36	34	7	839
	計	187	250	251	248	215	223	208	253	219	198	207	219	219	222	177	172	139	112	16	3,735
4年度	中央	75	95	109	104	101	94	103	79	90	83	89	78	90	74	64	73	41	47	6	1,495
	西部	53	62	72	63	50	59	54	49	51	56	33	50	47	52	43	47	26	41	4	912
	東部	29	34	35	41	33	44	53	36	45	48	50	44	35	36	38	43	18	18	2	682
	計	157	191	216	208	184	197	210	164	186	187	172	172	172	162	145	163	85	106	12	3,089
5年度	中央	91	108	102	103	113	97	84	107	82	86	83	97	99	95	83	68	70	43	3	1,614
	西部	55	87	76	84	77	83	61	69	58	65	64	65	55	61	46	42	53	29	6	1,136
	東部	23	33	46	43	44	43	56	49	51	42	51	38	36	40	45	48	21	27	4	740
	計	169	228	224	230	234	223	201	225	191	193	198	200	190	196	174	158	144	99	13	3,490

e.区別の虐待対応件数の推移

(単位：件)

区 分	管轄	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	その他	計
令和元年度	中央	249	155	268	7	0	171	115	3	0	1	0	0	356	2	321	7	25	1,680
	西部	0	2	10	187	191	1	1	1	63	501	406	4	4	0	0	0	13	1,384
	東部	0	0	1	0	0	0	0	113	0	0	1	217	0	307	5	177	7	828
	計	249	157	279	194	191	172	116	117	63	502	407	221	360	309	326	184	45	3,892
2年度	中央	249	137	334	1	1	147	119	3	1	1	0	0	358	1	275	4	13	1,644
	西部	1	0	2	225	202	1	0	0	80	470	449	1	0	0	0	0	5	1,436
	東部	0	0	0	0	0	0	1	99	0	1	2	219	0	272	2	186	3	785
	計	250	137	336	226	203	148	120	102	81	472	451	220	358	273	277	190	21	3,865
3年度	中央	258	140	319	1	2	141	92	0	2	3	1	0	328	1	320	0	7	1,615
	西部	2	0	1	162	173	5	0	0	79	469	373	1	1	1	1	1	12	1,281
	東部	1	0	0	0	0	0	0	104	0	0	2	248	0	306	0	170	8	839
	計	261	140	320	163	175	146	92	104	81	472	376	249	329	308	321	171	27	3,735
4年度	中央	215	145	289	0	3	138	122	1	2	0	0	0	270	2	280	4	24	1,495
	西部	0	1	2	148	101	0	0	1	76	325	241	1	1	0	0	0	15	912
	東部	0	0	1	0	0	0	0	49	0	0	2	190	0	283	0	155	2	682
	計	215	146	292	148	104	138	122	51	78	325	243	191	271	285	280	159	41	3,089
5年度	中央	225	139	329	1	1	143	136	0	1	6	0	0	282	0	329	2	20	1,614
	西部	0	2	2	187	166	1	0	1	64	432	265	1	2	1	2	1	9	1,136
	東部	0	0	0	2	0	1	0	79	0	1	0	169	2	314	0	168	4	740
	計	225	141	331	190	167	145	136	80	65	439	265	170	286	315	331	171	33	3,490

注：その他は、管外、住所不定・不明など

8

一時保護の状況

一時保護所は、子どもを好ましくない環境から保護したり、短期の入所による指導や行動観察を行ったりすることを目的として、次のような子どもを保護している。

- 保護者の家出・死亡・疾病等により、家庭での養育が困難な子ども
- 棄児・迷子・被虐待児等環境的な問題のある子ども
- 窃盗・恐かつ等触法行為のある又は、将来そのおそれのある子ども
- 家出・乱暴・不登校等の問題行動のある子ども

入所中は、児童指導員や保育士が生活指導・学習指導・保育にあたるほか、児童福祉司や児童心理司、医師や看護師等の職員が協力して指導にあたる。学齢児は、午前中基礎学力を身につけることを目的とした学習をし、午後は体育、レクリエーションといった集団活動を中心に行っている。学齢に満たない子どもについては、食事、排泄等の基本的な生活習慣を身につけるよう援助している。

子どもが乳幼児の場合は、専門的なケアが必要であることから乳児院に委託して一時保護を行っており、学齢児も一時保護所の定員が満床の場合には児童養護施設へ委託一時保護を行う等、適切に一時保護が行われるよう配慮している。

(1) 一時保護所

① 一時保護所の受付及び対応件数

令和5年度の全児相の一時保護所の受付（入所）人数は、1,253人であり、そのうち虐待相談が59.2%を占めている。

(単位：人・日)

区 分		管轄	前年度末 継続保護	受 付（年度中）					対 応（年度中）								前年度末 継続保護
				5歳以下	6歳～11歳	12歳～14歳	15歳以上	計	児童福祉施設入所	里親委託	他機関移送	家庭裁判所送致	帰宅	その他	計	延べ日数	
養 護	児 童 虐 待	中央	19	65	129	70	81	345	9	2	51	4	162	116	344	7,048	20
		西部	13	41	95	61	45	242	4	0	23	0	155	57	239	5,511	16
		東部	14	30	70	32	23	155	7	0	9	0	123	18	157	4,713	12
		計	46	136	294	163	149	742	20	2	83	4	440	191	740	17,272	48
	その他	中央	3	7	38	38	48	131	2	1	24	0	72	30	129	1,496	5
		西部	4	12	23	44	57	136	2	0	31	0	81	20	134	1,542	6
		東部	4	8	15	15	22	60	1	0	2	0	46	13	62	1,371	2
		計	11	27	76	97	127	327	5	1	57	0	199	63	325	4,409	13
障 害	中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	西部	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	58	0	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	58	0	
非 行	中央	2	0	0	14	38	52	1	0	30	1	15	5	52	666	2	
	西部	3	0	2	12	20	34	0	0	15	0	17	3	35	654	2	
	東部	1	0	1	26	12	39	2	0	4	1	31	1	39	1,163	1	
	計	6	0	3	52	70	125	3	0	49	2	63	9	126	2,483	5	
育 成 等	中央	0	0	0	17	4	21	0	0	4	0	7	8	19	264	2	
	西部	1	0	6	7	7	20	1	0	6	0	8	5	20	403	1	
	東部	1	0	7	6	4	17	2	0	2	0	9	3	16	761	2	
	計	2	0	13	30	15	58	3	0	12	0	24	16	55	1,428	5	
人 数 合 計	中央	24	72	167	139	171	549	12	3	109	5	256	159	544	9,474	29	
	西部	21	53	126	124	130	433	7	0	75	0	261	86	429	8,168	25	
	東部	20	38	93	79	61	271	12	0	17	1	209	35	274	8,008	17	
	計	65	163	386	342	362	1,253	31	3	201	6	726	280	1,247	25,650	71	
延べ日数合計	中央							1,256	32	1,034	431	2,777	3,944	9,474			
	西部							750	0	373	0	4,201	2,844	8,168			
	東部							1,718	0	94	10	4,517	1,669	8,008			
	計							3,724	32	1,501	441	11,495	8,457	25,650			

(2) 委託一時保護

① 委託一時保護の受付及び対応件数

(単位：人・日)

区 分		管轄	前年度末 継続保護	受 付 (年度中)					対 応 (年度中)								前年度末 継続保護
				5 歳	6 歳 11 歳	12 歳 14 歳	15 歳 以上	計	児童福祉施設 入所	里親委託	他機関移送	家庭裁判所 送致	帰宅	その他	計	延べ 日数	
養 護	児 童 虐 待	中央	27	141	56	23	69	289	35	9	66	0	73	97	280	13,532	36
		西部	21	58	44	13	15	130	21	3	15	0	43	48	130	7,257	21
		東部	6	36	10	3	6	55	12	2	9	0	18	19	60	1,848	1
	計	54	235	110	39	90	474	68	14	90	0	134	164	470	22,637	58	
	その他	中央	10	55	26	16	24	121	9	4	14	0	31	64	122	3,693	9
		西部	11	72	16	4	5	97	13	9	1	0	28	38	89	5,236	19
東部		3	5	12	5	5	27	7	2	2	0	17	2	30	857	0	
計	24	132	54	25	34	245	29	15	17	0	76	104	241	9,786	28		
障 害	中央	1	3	3	1	0	7	0	0	0	0	5	1	6	82	2	
	西部	3	2	3	0	3	8	0	0	0	0	4	3	7	143	4	
	東部	1	1	6	1	0	8	0	0	1	0	3	3	7	132	2	
	計	5	6	12	2	3	23	0	0	1	0	12	7	20	357	8	
非 行	中央	2	0	0	4	12	16	0	0	4	0	5	5	14	787	4	
	西部	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	4	4	137	0	
	東部	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	121	0	
	計	2	0	0	4	17	21	0	0	4	0	5	10	19	1,045	4	
育 成 等	中央	0	2	0	8	3	13	0	1	2	1	5	3	12	221	1	
	西部	2	0	1	0	8	9	1	0	5	0	2	3	11	608	0	
	東部	1	0	0	1	2	3	0	0	1	0	1	2	4	489	0	
	計	3	2	1	9	13	25	1	1	8	1	8	8	27	1,318	1	
人 数 合 計	中央	40	201	85	52	108	446	44	14	86	1	119	170	434	18,315	52	
	西部	37	132	64	17	35	248	35	12	21	0	77	96	241	13,381	44	
	東部	11	42	28	10	14	94	19	4	13	0	39	27	102	3,447	3	
	計	88	375	177	79	157	788	98	30	120	1	235	293	777	35,143	99	

② 委託一時保護（委託先別）の対応件数

(単位：人・日)

区 分		管轄	委 託 解 除 (年度中)										延べ日数
			児 童 福 祉 施 設							里 親	そ の 他	計	
			警 察 等	児 童 養 護 施 設	乳 児 院	児 童 支 援 自 立 施 設	児 童 治 療 心 理 施 設	障 害 児 関 係 施 設	そ の 他 の 施 設				
養 護	児 童 虐 待	中央	0	52	51	0	1	15	0	83	78	280	13,532
		西部	0	36	18	0	1	5	1	39	30	130	7,257
		東部	0	12	19	0	0	1	2	15	11	60	1,848
	計	0	100	88	0	2	21	3	137	119	470	22,637	
	その他	中央	0	14	26	0	0	0	0	61	21	122	3,693
		西部	0	5	30	0	0	1	0	46	7	89	5,236
東部		0	10	4	0	0	5	1	5	5	30	857	
計	0	29	60	0	0	6	1	112	33	241	9,786		
障 害	中央	0	0	0	0	0	5	0	0	1	6	82	
	西部	0	0	0	0	0	3	0	0	4	7	143	
	東部	0	0	0	0	0	4	0	0	3	7	132	
	計	0	0	0	0	0	12	0	0	8	20	357	
非 行	中央	0	1	0	0	0	0	0	1	12	14	787	
	西部	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	137	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	121	
	計	0	1	0	0	0	0	1	1	16	19	1,045	
育 成 等	中央	0	3	2	0	0	0	0	1	6	12	221	
	西部	0	0	0	0	0	1	0	1	9	11	608	
	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	489	
	計	0	3	2	0	0	1	0	2	19	27	1,318	
人 数 合 計	中央	0	70	79	0	1	20	0	146	118	434	18,315	
	西部	0	41	48	0	1	10	2	86	53	241	13,381	
	東部	0	22	23	0	0	10	3	20	24	102	3,447	
	計	0	133	150	0	2	40	5	252	195	777	35,143	
延べ日数合計	中央	0	3,791	3,828	0	2	1,202	0	1,479	8,013	18,315		
	西部	0	3,480	3,541	0	50	694	170	2,361	3,085	13,381		
	東部	0	766	811	0	0	159	322	296	1,093	3,447		
	計	0	8,037	8,180	0	52	2,055	492	4,136	12,191	35,143		

(3) 1人あたりの平均日数及び1日あたりの平均人数

(単位：人・日)

区 分			一時保護所				委託一時保護				合 計			
			中央	西部	東部	計	中央	西部	東部	計	中央	西部	東部	計
養 護	児 童 虐 待	人 数	345	242	155	742	289	130	55	474	634	372	210	1,216
		日 数	7,048	5,511	4,713	17,272	13,678	7,257	1,848	22,783	20,726	12,768	6,561	40,055
		平均日数	20.4	22.8	30.4	23.3	47.3	55.8	33.6	48.1	32.7	34.3	31.2	32.9
		1日人数	19.3	15.1	12.9	47.2	37.4	19.8	5.0	62.2	56.6	34.9	17.9	109.4
	そ の 他	人 数	131	136	60	327	121	97	27	245	252	233	87	572
		日 数	1,496	1,542	1,371	4,409	3,547	5,236	857	9,640	5,043	6,778	2,228	14,049
		平均日数	11.4	11.3	22.9	13.5	29.3	54.0	31.7	39.3	20.0	29.1	25.6	24.6
		1日人数	4.1	4.2	3.7	12.0	9.7	14.3	2.3	26.3	13.8	18.5	6.1	38.4
障 害	人 数	0	1	0	1	7	8	8	23	7	9	8	24	
	日 数	0	58	0	58	82	143	132	357	82	201	132	415	
	平均日数	0.0	58.0	0	58.0	11.7	17.9	16.5	15.5	11.7	22.3	16.5	17.3	
	1日人数	0.0	0.2	0.0	0.2	0.2	0.4	0.4	1.0	0.2	0.5	0.4	1.1	
非 行	人 数	52	34	39	125	16	4	1	21	68	38	40	146	
	日 数	666	654	1,163	2,483	787	137	121	1,045	1,453	791	1,284	3,528	
	平均日数	12.8	19.2	29.8	19.9	49.2	34.3	121.0	49.8	21.4	20.8	32.1	24.2	
	1日人数	1.8	1.8	3.2	6.8	2.2	0.4	0.3	2.9	4.0	2.2	3.5	9.6	
育 成 等	人 数	21	20	17	58	13	9	3	25	34	29	20	83	
	日 数	264	403	761	1,428	221	608	489	1,318	485	1,011	1,250	2,746	
	平均日数	12.6	20.2	44.8	24.6	17.0	67.6	163.0	52.7	14.3	34.9	62.5	33.1	
	1日人数	0.7	1.1	2.1	3.9	0.6	1.7	1.3	3.6	1.3	2.8	3.4	7.5	
合 計	人 数	549	433	271	1,253	446	248	94	788	995	681	365	2,041	
	日 数	9,474	8,168	8,008	25,650	18,315	13,381	3,447	35,143	27,789	21,549	11,455	60,793	
	平均日数	17.3	18.9	29.5	20.5	41.1	54.0	36.7	44.6	27.9	31.6	31.4	29.8	
	1日人数	25.9	22.3	21.9	70.1	50.0	36.6	9.4	96.0	75.9	58.9	31.3	166.1	

(4) 1人あたりの平均日数及び1日あたりの平均人数の推移

(単位：人・日)

区 分		一時保護所				委託一時保護				合 計			
		中央	西部	東部	計	中央	西部	東部	計	中央	西部	東部	計
令和元年度	人 数	521	328	211	1,060	333	191	83	607	854	519	294	1,667
	日 数	11,489	8,428	6,828	26,745	21,289	8,613	2,841	32,743	32,778	17,041	9,669	59,488
	平均日数	22.1	25.7	32.4	25.2	63.9	45.1	34.2	53.9	38.4	32.8	32.9	35.7
	1日人数	31.4	23.0	18.7	73.1	58.2	23.5	7.8	89.5	89.6	46.6	26.4	162.5
2年度	人 数	422	394	230	1,046	191	132	97	420	613	526	327	1,466
	日 数	10,637	6,998	6,051	23,686	16,526	4,652	3,527	24,705	27,163	11,650	9,578	48,391
	平均日数	25.2	17.8	26.3	22.6	86.5	35.2	36.4	58.8	44.3	22.1	29.3	33.0
	1日人数	29.1	19.2	16.6	64.9	45.3	12.7	9.7	67.7	74.4	31.9	26.2	132.6
3年度	人 数	493	379	263	1,135	311	269	113	693	804	648	376	1,828
	日 数	9,239	8,080	7,027	24,346	15,116	9,528	3,400	28,044	24,355	17,608	10,427	52,390
	平均日数	18.7	21.3	26.7	21.5	48.6	35.4	30.1	40.5	30.3	27.2	27.7	28.7
	1日人数	25.3	22.1	19.3	66.7	41.4	26.1	9.3	76.8	66.7	48.2	28.6	143.5
4年度	人 数	478	405	255	1,138	346	243	117	706	824	648	372	1,844
	日 数	10,209	7,787	7,628	25,624	15,039	11,243	4,117	30,399	25,248	19,030	11,745	56,023
	平均日数	21.4	19.2	29.9	22.5	43.5	46.3	35.2	43.1	30.6	29.4	31.6	30.4
	1日人数	28.0	21.3	20.9	70.2	41.2	30.8	11.3	83.3	69.2	52.1	32.2	153.5
5年度	人 数	549	433	271	1,253	446	248	94	788	995	681	365	2,041
	日 数	9,474	8,168	8,008	25,650	18,315	13,381	3,447	35,143	27,789	21,549	11,455	60,793
	平均日数	17.3	18.9	29.5	20.5	41.1	54.0	36.7	44.6	27.9	31.6	31.4	29.8
	1日人数	25.9	22.3	21.9	70.1	50.0	36.6	9.4	96.0	75.9	58.9	31.3	166.1

9

児童虐待に対する司法的対応

1 児童虐待に対する司法的対応等の推移

(1) 施設入所承認請求

保護者が子どもを虐待するなどにより、保護者に監護させることが著しく子どもの福祉を侵害するため、施設入所措置が必要と判断される場合において、親権者が施設入所措置を拒否する意思表示をしている場合であっても、児童相談所長は、家庭裁判所の承認を得て、施設入所措置をとることができる。

(単位：人)

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中 央	7 (0)	10 (7)	13 (3)	8 (4)	2 (1)
西 部	1 (0)	10 (3)	0 (0)	10 (3)	4 (4)
東 部	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (0)
計	10 (0)	20 (10)	13 (3)	20 (7)	9 (5)

注1：28年度までは新規の件数のみ計上していたが、29年度からは新規に加え更新を含めた件数を計上している。

注2：()内は、更新件数の再掲

(2) 出頭要求

児童虐待が行われているおそれがあり、児童相談所や関係機関の家庭訪問に応じない等、長期間子どもの安全を目視、現認できない事例について、保護者に対し子どもを同伴して児童相談所等に出頭することを文書で求めるもの。

(単位：人)

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中 央	19 (0)	12 (2)	4 (0)	6 (0)	5 (0)
西 部	3 (0)	0 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)
東 部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	22 (0)	12 (2)	7 (0)	8 (0)	7 (0)

注：()内は、再出頭要求の再掲

(3) 立入調査

保護者が出頭要求に応じない場合、子どもの住所又は居所に立ち入り、必要な調査等を行うもの。なお、身体的虐待やネグレクトケースで生命に関わる重大な事態に至ることが予見される場合には、出頭要求を経ることなく、立入調査を実施することも可能となっている。

(単位：人)

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中 央	0	0	2	2	0
西 部	0	0	0	4	0
東 部	5	0	3	0	0
計	5	0	5	6	0

(4) 警察への援助要請

児童虐待については、緊急の通報への対応、児童相談所への虐待通告など警察と児童相談所が連携してあたることが重要であり、以前から保護者対応、立ち入り調査などについて愛知県警察と協力しており、今後もより緊密な連携を行うもの。

(単位：人)

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
中 央	4	4	0	3	1
西 部	4	5	1	0	0
東 部	2	6	4	2	0
計	10	15	5	5	1

10

家庭裁判所送致

1 家庭裁判所送致の推移

児童相談所は触法少年及びぐ犯少年を家庭裁判所の審判に付することが適当と判断した場合や、子どもの行動自由の制限を行うことがやむを得ないと判断した場合には、家庭裁判所への送致を行っている。また、家庭裁判所が調査、審判した結果、児童に児童福祉法上の措置が適当と認めるときは家庭裁判所から児童相談所長への送致が行われる。

(1) 家庭裁判所からの送致

(単位：件)

区 分	管轄	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ぐ 犯	中央	1		1		
	西部					
	東部					1
	計	1		1		1
窃 盗	中央					
	西部				1	1
	東部					
	計				1	1
暴 行 ・ 傷 害	中央					
	西部	1				
	東部	1				
	計	2				
恐 喝	中央					
	西部					
	東部					
	計					
占有離脱物横領	中央					
	西部					
	東部					
	計					
建 造 物 侵 入	中央					
	西部					
	東部					
	計					
そ の 他	中央		1			1
	西部				1	
	東部		1			1
	計		2		1	2
合 計	中央	1	1	1		1
	西部	1			2	1
	東部	1	1	1	1	
	計	3	2	2	3	2

(2) 児童相談所から家庭裁判所への送致

(単位：件)

区 分	管轄	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
児 童 福 祉 法 第 27 条 1 項 4 号	中央	3	1	1	2	3
	西部	3	1		1	
	東部		2	2		2
	計	6	4	3	3	5
児 童 福 祉 法 第 27 条 の 3	中央	1			1	
	西部				1	
	東部				1	
	計	1			3	

注1：児童福祉法第27条1項4号： 触法少年及びぐ犯少年を家庭裁判所の審判に付することが適当と認められる場合に行う。

注2：児童福祉法第27条の3： 児童自立支援施設入所中等の子どもの行動自由の制限を行うことがやむを得ない事情があると認められる場合に行う。

11

措置の状況

1 措置の状況

(1) 施設措置の状況

児童福祉法第27条第1項第3号に基づき、家庭での生活が困難と判断される子どもを児童福祉施設等に入所させ、適切な援助を行っている。

① 措置児童の入退所別人数の推移

(単位：人)

区 分		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
乳 児 院	入所	46	36	32	45	45
	退所	40	48	35	41	36
児 童 養 護 施 設	入所	132	94	151	113	94
	退所	119	121	134	103	123
児童心理治療施設	入所	13	19	13	14	16
	退所	11	13	17	17	18
児童自立支援施設	入所	16	14	12	9	19
	退所	14	17	12	14	16
里親 委託	里 親	入所	30	34	43	42
		退所	35	26	31	36
	ファミリー ホーム	入所	2	6	12	17
		退所	1	3	4	9
自 立 援 助 ホ ー ム	入所	13	9	12	11	5
	退所	12	11	9	9	6
計	入所	252	211	281	256	238
	退所	232	239	246	221	244

② 措置児童の年齢別人数

各施設に在籍する子どもの年齢別内訳は、次のとおりである。

(単位：人)

区 分		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳 以上	計
乳 児 院		19	15	15	1																50
児 童 養 護 施 設				6	22	17	27	28	29	28	41	43	42	47	38	40	51	38	54	12	563
児 童 心 理 治 療 施 設									1	1	3	5	5	8	3	2					28
児 童 自 立 支 援 施 設														5	2	4					11
里親 委託	里 親	8	6	7	11	10	7	3	6	7	3	11	8	7	6	5	8	6	4	6	129
	ファミリーホーム			2	2	2	7	3	3	3	3	2	2	2	5	2	5	2	3	1	49
自 立 援 助 ホ ー ム																		2	5	9	16
計		27	21	30	36	29	41	34	39	39	50	61	57	69	54	53	64	48	66	28	846

注:令和6年3月31日現在

(2) 児童養護施設等措置児童（中学生）の進路状況

令和５年度に中学校を卒業した措置児童の進路は、次のとおりである。

(単位：人、％)

区 分	卒業児童数	退 所 児 童							在 籍 児 童										進学(再掲)			
		就 職	進 学				公 立 職 業 訓 練 校 他	そ の 計	進 学						公 立 職 業 訓 練 校	就 職 の 他	無 業 者 の 他	計	進 学 し た 児 童 数	進 学 率		
			全 日 制		定 時 制 通 信 制				専 修 ・ 各 種 学 校	全 日 制		定 時 制 通 信 制		通 信 制 高 校							盲 ・ 聾 ・ 養 護 学 校	専 修 ・ 各 種 学 校
			国 立	私 立	国 立	私 立				国 立	私 立	国 立	私 立									
児 童 養 護 施 設	47			1		1	2		4	12	13				5	13			43	47	100.0%	
児 童 自 立 支 援 施 設	5			1	1		2		5											4	80.0%	
児 童 心 理 治 療 施 設	8	1		2	2		1	1	8											6	75.0%	
里 親	9					1			1	2	4				1	1				8	9	100.0%
計	69	1		3	4		3	5	2	18	14	17				6	14			51	66	95.7%

(3) 児童養護施設等措置児童（高校生）の進路状況

令和５年度に高等学校を卒業した措置児童の進路は、次のとおりである。

(単位：人、％)

区 分		大 学	短 大	専門学校	就 職	職業訓練校	その他	計	進学(再掲)	
									児童数	進学率
措 置 継 続		3		4			3	10	7	70.0%
家 庭 引 取					1		1	2		
自 立	寮	1	1		7			9	2	22.2%
	住 み 込 み									
	ア パ ー ト	5	1	7	5	1	1	20	13	65.0%
	施 設 利 用				12		1	13		
そ の 他		1			1		3	5	1	20.0%
計		10	2	11	26	1	9	59	23	39.0%

2 里親委託の状況

里親制度は、児童福祉法に基づいた制度で社会的養護の一環として、里親として認定された者に子どもの養育を依頼する制度であり、次の種類がある。

養育里親	養子縁組里親
様々な理由により、家庭で生活することができない子どもを、家庭に戻るようになるまでの間、または、自立するか18歳（場合によっては20歳）になるまでの間、養育するもの	様々な理由により、家庭で生活することができない子どもを、養子縁組によって養親となることを前提に養育するもの
専門里親	親族里親
虐待等により心に傷を受けた子ども、非行等の問題を有する子ども、障害がある子どもを専門的な知識と技能を用いて、原則2年以内の期限で養育するもの 養育里親として、3年以上の委託児童の養育経験などが必要	両親、その他養育する者が死亡、行方不明等の状態となった子どもを、扶養義務のある親族が里親となって養育するもの

(1) 登録里親数の推移

(単位：世帯)

区 分	新 規 登 録 (年度中)					登録取消 (年度中)	里親登録数 (年度末現在)
	養育里親	専門里親	養子縁組 里親	親族里親	計 (世帯実数)		
令和元年度	30 (14)	5	26 (14)	1	40	18	214
2年度	14 (4)	1	16 (4)	0	26	8	232
3年度	26 (7)	3	35 (7)	1	53	12	273
4年度	36 (8)	2	26 (8)	2	61	11	320
5年度	33 (8)	4	30 (8)	0	50	16	354

注：() 内は、養育里親と養子縁組希望里親を重複して登録している人数

(2) 里親委託児童数の推移

(単位：人)

区 分	新規または措置変更により委託された児童数 (年度中)					解 除 (年度中)	委託児童数 (年度末現在)
	養育里親	専門里親	養子縁組 里親	親族里親	計		
令和元年度	19		10	1	30	30	87
2年度	22		12		34	26	95
3年度	25	2	15	1	43	31	107
4年度	27	2	13	6	48	31	123
5年度	30	1	10	1	42	36	129

(3) 里親委託児童数の詳細

(単位：人)

区 分	新規または措置変更により委託された児童数				措置を解除または変更された児童数（年度中）											年度末現在委託児童数
					解 除							変 更				
	児童福祉施設から	家 庭 か ら	そ の 他	計	家庭引き取り	養子縁組		満 年	就 職	そ の 他	計	児童福祉施設入所	他の里親に委託	そ の 他	計	
普 通						特 別										
令和元年度	9	19	2	30	5		11	3	1	3	23	6	1		7	87
2年度	11	11	12	34	5		10	2	4	2	23	2		1	3	95
3年度	19	16	8	43	1		13	1		3	18	5	3	5	13	107
4年度	12	31	5	48	2		11	2	1	6	22	2		7	9	123
5年度	22	17	2	41	5		13	6	1	2	27	2	1	0	3	129

(4) 里親等委託率の推移

(単位：人、％)

区 分	① 里親等委託児童数		② 乳 児 院 入所児童数	③ 児童養護施設 入所児童数	④ 計 (① + ② + ③)	⑤ 里親等委託率 (① / ④)
		ファミリーホーム (再 掲)				
令和元年度	107	5カ所 (20)	71	608	786	13.61%
2年度	118	6カ所 (23)	48	562	728	16.21%
3年度	138	8カ所 (31)	43	584	765	18.04%
4年度	164	10カ所 (41)	40	580	784	20.92%
5年度	178	13カ所 (49)	50	563	791	22.50%

12

各種事業及び体制強化

1 虐待に関する事業

(1) 市民啓発

区 分	主 な 内 容
児童虐待防止推進月間（5月及び11月）	広報なごやへの掲載、オレンジリボンキャンペーン実施
各種リーフレット等の発行	一般市民向けリーフレット（改訂版）
	市内小学校1年生向けリーフレット（改訂版）
	子育て応援カード（改訂版）
	学校職員用リーフレット（改訂版）
	医療関係者用リーフレット（改訂版）
	児童委員・主任児童委員用リーフレット（改訂版）
	保育所・幼稚園職員用リーフレット（改訂版）
	医療機関用子どもの虐待防止マニュアル 『事例から学ぶ虐待防止ネットワーク』

(2) 電話相談事業（なごやっ子 SOS）

家庭等の悩み、問題等のなかで、主に子どもへの虐待に係るものに対し、電話の持つ即時性、匿名性、簡便性の機能を活用し、早期に適切な援助を行うことを目的として平成9年5月から平日昼間の電話相談事業「なごやっ子 SOS」開始し、平成13年4月20日から休日夜間の電話相談事業「休日・夜間子ども虐待電話相談」を開始した。平成25年6月1日からは、「なごやっ子 SOS」と「休日・夜間子ども虐待電話相談」を統合し、24時間体制の電話相談窓口（電話 052-761-4152^{よいこに}）として開始した。

（単位：件）

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
相談件数	4,748 (194) 【 21 】	5,370 (152) 【 27 】	5,583 (90) 【 14 】	5,382 (85) 【 12 】	6,259 (53) 【 16 】
うち平日昼間	1,086 (34) 【 12 】	1,115 (28) 【 19 】	1,254 (21) 【 12 】	1,354 (19) 【 6 】	1,540 (15) 【 8 】
うち休日夜間 (休日夜間子ども相談)	3,659 (160) 【 9 】	4,255 (124) 【 8 】	4,329 (69) 【 2 】	4,028 (66) 【 6 】	4,719 (38) 【 8 】

注1：休日夜間虐待相談事業は平成25年5月末で事業終了

注2：下段（ ）内の数字は、主訴が虐待に関する相談、【 】内の数字は、児童相談所へ通告した件数

(3) SNS 相談事業（親子のための相談 LINE）

様々な児童相談にリアルタイムで対応するとともに、児童虐待通告に迅速かつ確実に対応するため、令和5年2月から SNS を活用した相談支援を開始した。

（単位：件）

区 分	4年度	5年度
相談件数	26 (11)	466 (28)

注1：実績の下段（ ）内は、主訴が虐待に関する相談

注2：令和4年度は令和5年2月～3月の件数

(4) Eメールによる相談受付事業

児童相談所における児童虐待相談について、より相談しやすい体制を整えるため、従来実施している来所相談や電話相談に加えEメールでの相談受付を実施している。

(単位：件)

区 分	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
総 数	82	120	88	98	147
虐待再掲	82	117	81	89	126

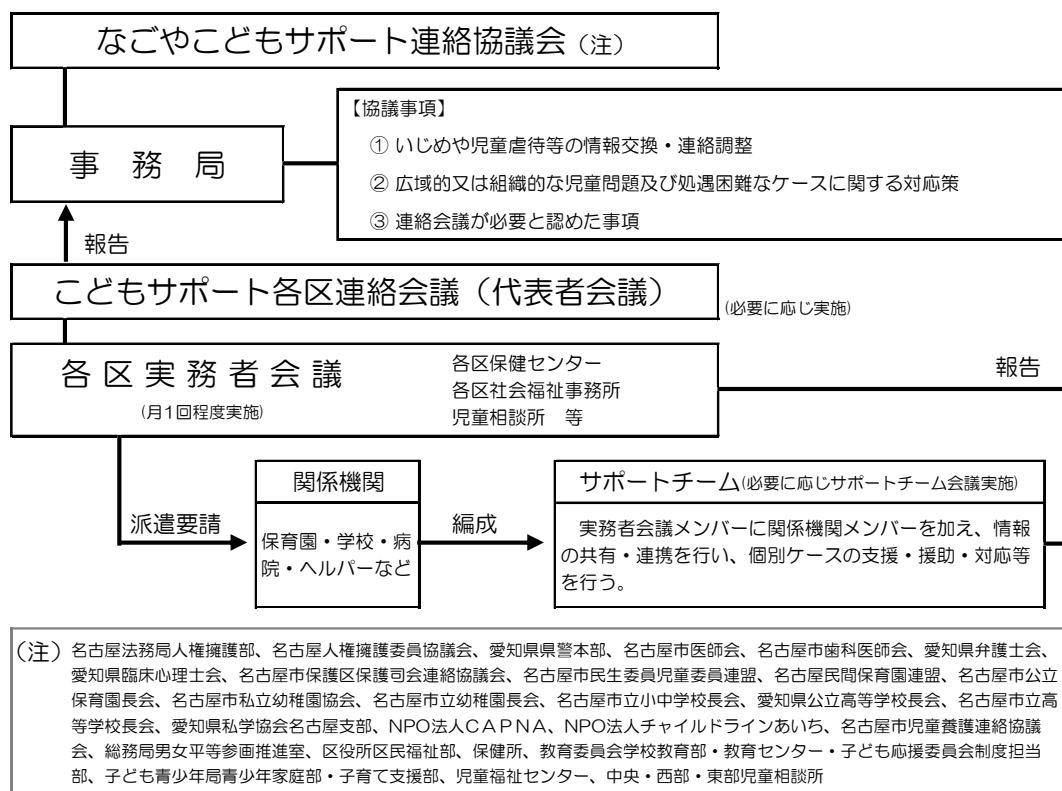
(5) なごやこどもサポート連絡会議（市及び各区）

いじめや児童虐待をはじめとする児童福祉に関する諸問題について、情報交換、連絡調整及び個別ケースに関する対応策などの協議を目的として、なごやこどもサポート連絡協議会が設置されている（事務局：子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課）。

また、各区民福祉部民生子ども課が調整機関となって、なごやこどもサポート区連絡会議を設置し、①いじめや児童虐待をはじめとする児童福祉に関する諸問題についての情報交換及び連絡調整、②個別ケースについての対応策及び事例研究、③その他児童問題に関することで区連絡会議が必要と認めた事項を協議している。区連絡会議は、代表者会議、実務者会議、サポートチーム会議の三層で実施されている。

なごやこどもサポート連絡会議の関連図は、図-2 のとおりである。

図-2 なごやこどもサポート連絡会議（関連図）



(5) 施設内グループ指導

当所では、児童福祉施設（以下施設という）に入所している被虐待児の支援の一環として施設と連携し施設内グループワークを平成23年度から開始した。趣旨は、被虐待児の発達援助である。施設職員との連携の強化、及び児相、施設職員の研修的位置づけも兼ねている。被虐待児は安定した人間関係の体験が乏しく、対人発達が遅れている。施設入所後にその発達の過程として、大人へのため試し行為や虐待の再現、トラウマ反応など様々な行動やトラブルを起こす可能性が高く、個々に抱えているテーマは情緒面、親子関係の構築など含め多岐にわたる。そのため、グループワークにおいて非日常の大人との関係を体験し、グループ力動の活用を通じて対人発達の援助を図るとともに、日常の施設の職員との関係構築に役立てるなどその連携を図ることで有機的に子どもたちの成長のサポート機能が発揮できるようにすることを目的としている。1か月に1度程度、高校生・中学生・小学生グループ子ども5～10人の集団を対象に実施している。また施設全員との振り返り（ケース協議）を年に二回実施し子どもらへの支援と職員の関りへの支援につなげている。

スタッフは児相の児童心理司、児童福祉司、施設の職員（様々な職種）で構成する。

2施設（2グループ）から始め、実績数は下記の表のとおり。内容はその都度状況に合わせて実施する。遊び、スポーツ、工作など。そのニーズに合わせていくため、性教育などの心理教育プログラムを実施する場合もある。平成29年度からはNPO名古屋おやこセンターの協力も得て年数回ではあるが、ダンスやマジックなどもメニューに入れている。

（単位：人）

年度	実施施設数（グループ数）	参加児童延べ人数
令和元年度	7（11）	624
2年度	6（12）	730
3年度	6（12）	689
4年度	4（11）	888
5年度	4（12）	815

2 児童・家庭への支援

(1) ひきこもり・不登校児童支援事業

平成3年度に国から「ひきこもり・不登校児童福祉対策モデル実施要綱」が示され、本市においても平成4年度から「名古屋市ひきこもり・不登校児童対策事業」を開始した。

a あそびっこ事業

(ア) あそびっこ事業

「ふれあい心の友訪問援助事業（あそびっこ事業）」は、家庭にひきこもって不登校状態になっている子どもや、友達付き合いが苦手な子ども等に、比較的年齢の近い、大学生や若手の社会人等の有償ボランティアを派遣する制度である。また名称について発足当初は「メンタルフレンド事業」として運営してきたが、近年の受付相談ケースの推移とそ

れを反映した援助活動のニーズに応じた派遣状況から平成 19 年度より、「子どもを育てること」をより焦点化するという意図を込め「あそびっこ事業」と改称した。

(イ) 活動の目的及び内容

目的は、子どもの良き話し相手・理解者として子どもとふれあい、子どもの社会性や自主性を伸ばし、福祉の向上を図ることである。活動の内容について特に制限は無く、子どもに合わせて活動を展開することを基本としている。具体的には家庭訪問や手紙でのやりとり、外出でおしゃべりをしたり、ゲームをしたり、本を読んだり、公園で遊んだり、工作や料理など、さまざまな場面を想定している。

(ロ) あそびっこの募集

年 3 回、研修会に合わせて「広報なごや」、「名古屋市ウェブサイト」、特定非営利法人ボラみみより情報局運営「ボラみみ」のウェブサイトに募集記事を載せている。

また、愛知県内にある大学等には募集ポスターの掲示を呼びかけている。応募者は研修を経て、選考後 1 年間登録される。希望者は 2 年目以降も毎年 4 月に登録することとなっている。

(ハ) あそびっこの研修

年 3 回、2 日間の研修会を実施している。研修内容は、児童相談所の説明、公的ボランティアの心構え、人とふれあうこと・感じること・その心のありよう・自分を知ること等の基本的な対人援助に関すること及び派遣ボランティアの事例検討会等である。

(ニ) 近年のあそびっこ派遣の状況と今後の課題

ひきこもり・不登校児童対策として始まった事業であるが、近年の受付相談件数における相談事由の割合の変化から、ひきこもり・不登校児童に限定せず、さまざまな主訴でかわる子どもに対して、育ちを支える援助活動の一環として派遣している。

登録者数については、教育委員会に依頼した結果、平成 21 年にあそびっことして 2 年間派遣され活動した者に「名古屋市公立学校教員採用一次試験においての特例」が適用されたため、増加がみられた。しかし、近年は、多くの有償ボランティアがあることや令和元年からのコロナ禍により募集後の研修を中止せざるを得なくなり、応募者、登録者数ともに減少傾向につながっている。

訪問回数についても同様に、令和 2 年度から 4 年度は新型コロナウイルスの感染対策のため訪問活動を中止し、その期間が 3 から 4 か月間程度にと長期に及んだことから、減少した。令和 5 年度は、コロナ禍が明け、前年度より派遣件数が約 2 倍になったことで、訪問回数は 3 倍以上に増加した。

派遣児童数については、令和 2 年度からモデル事業として、令和 3 年度からは名古屋市家庭訪問型相談支援事業（2 団体に委託）の導入となりその活用の増加と、のあそびっこの新規登録者の減少があるため、伸び悩んでいる一面もある。しかし、その事業が在宅の子どもが対象であることに對し、あそびっこはそのニーズに応じて派遣できることから、近年増加の著しい児童福祉施設入所中の被虐待の子どもたちの対人発達の支援に派遣するケースもあり今後の増加が見込まれる。

あそびっこは登録者の多くが大学生であり、活動の頻度や時間、時期などに制限つくことは否めない。また、必要時にすぐに派遣対応できない場合もある。しかし、その有効性からはあそびっこに期待される役割は大きく、児童への援助が必要なときに適宜派遣で

きるように登録者数の増加を図ることが必要である。研修出席率の増加を図り、あそびっこ自身の自己研磨の機会を増やすことで、人材の育成を行っている。また、啓発の面からも募集と研修は重要にとらえており、今後も新たな人材獲得・育成の手段を検討、実施していく必要がある。

【新規派遣先児童数の推移】

(単位：人)

区 分		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
養 護		15	18	12	6	8
障 害		0	0	0	0	0
非 行		2	3	2	0	3
育 成	性格行動	1	2	1	1	0
	不 登 校	0	0	0	0	0
計		18	23	15	7	11

b 悠歩倶楽部

(ア) 目的

「グループ指導事業（悠歩倶楽部）」では、ひきこもりや不登校状態等になっている社会経験の少ない子どもを対象に、所内・所外または宿泊行事におけるグループワークをとおり、子どもの自己表現の力を高め、社会性・対人発達及び協調性の向上を目的として事業の運営にあたっている。

(イ) 活動内容

それぞれの子どもの特色に合わせて、月1～2回程度内容を工夫し実施している。

令和5年度の活動内容は以下の通りである。

所内行事：企画話し合い・レクリエーション・室内ゲーム大会・クリスマス会運営など

所外行事：遠足、所外でのスポーツなど

合宿行事：新型コロナウイルスの影響で実施せず

(ウ) 現状と課題

ひきこもりや不登校状態になっている子どもを対象に始まった本事業であるが、近年は性格行動や養護問題を抱えた家庭への支援となっている。主訴に関わらず、対人面や情緒面において課題を抱える、様々な子どもに対して育ちを支える援助活動の一環となっている。十分に養育が受けられず不登校状態になっている子どもに対して、直接働きかけ、子どもにとっての『心の居場所』になることを意識して指導している。

また登校ができていものの対人トラブルを起こしてまったり、対人面で上手くいかないと悩んでいる子どももいる。そういった子どもに対して、悠歩倶楽部内では、職員が児童の間に入ってコミュニケーションの手助けを行っている。積極的に参加できない子どもには、一緒に空間にいることを目標に活動をしている。子どもそれぞれがもつ特性に応じて、活動内容を考えている。

そうした中で認められる体験や安心した関係の中で自分自身を表現することができるようになり、対人関係が発達する。それが次のステップにつながるようになっていく。

令和3年度と4年度は、新型コロナウイルスの影響により、合宿行事を中止し、感染対

策や活動時間の短縮により調理実習や所外行事の活動を実施した。令和５年度はコロナ禍が明け、合宿行事以外の通常の活動を開催できるようになった。

【主訴・学齢別参加児童数】

(単位：人)

区 分		小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	中 卒	計
養 護	児童虐待				3	3	4	2		12
	その他					3	1	1	1	6
障 害										0
非 行						1				1
育 成	性格行動				1	3				4
	不 登 校									0
計		0	0	0	4	10	5	3	1	23

c 児童相談機関連絡会議

名古屋市ひきこもり・不登校対策実施要項に基づく「ひきこもり・不登校児童福祉教育連絡会議」として平成４年から２回開催している。参加機関は教育委員会等の公的機関をはじめ、大学病院・民間病院及び相談機関など日頃から児童相談所が連携している機関であり、各機関の機能をお互いが知り、有効に連携した相談援助活動ができることを目的としている。平成２５年度からは、参加機関のニーズにより事例研究をもとに意見交換を実施し、より具体的な連携を高めることができるようにしている。昨今の状況から事例は児童相談所に係属する虐待を含む様々な主訴をテーマにしている。平成２８年度から子ども応援委員会に、平成３０年度からは障害者機関相談支援センターに参加を呼びかけ、子どもの支援を考えるよい機会になるように努めている。

新型コロナウイルスの影響により令和２、３年度は１回のみで人数制限をしての開催とした。令和５年度は１回開催した。

(単位：人)

年度	参加機関数	参加人数
令和元年度	52	137
２年度	43	64
３年度	30	36
４年度	74	80
５年度	40	60

(2) 家庭訪問支援事業

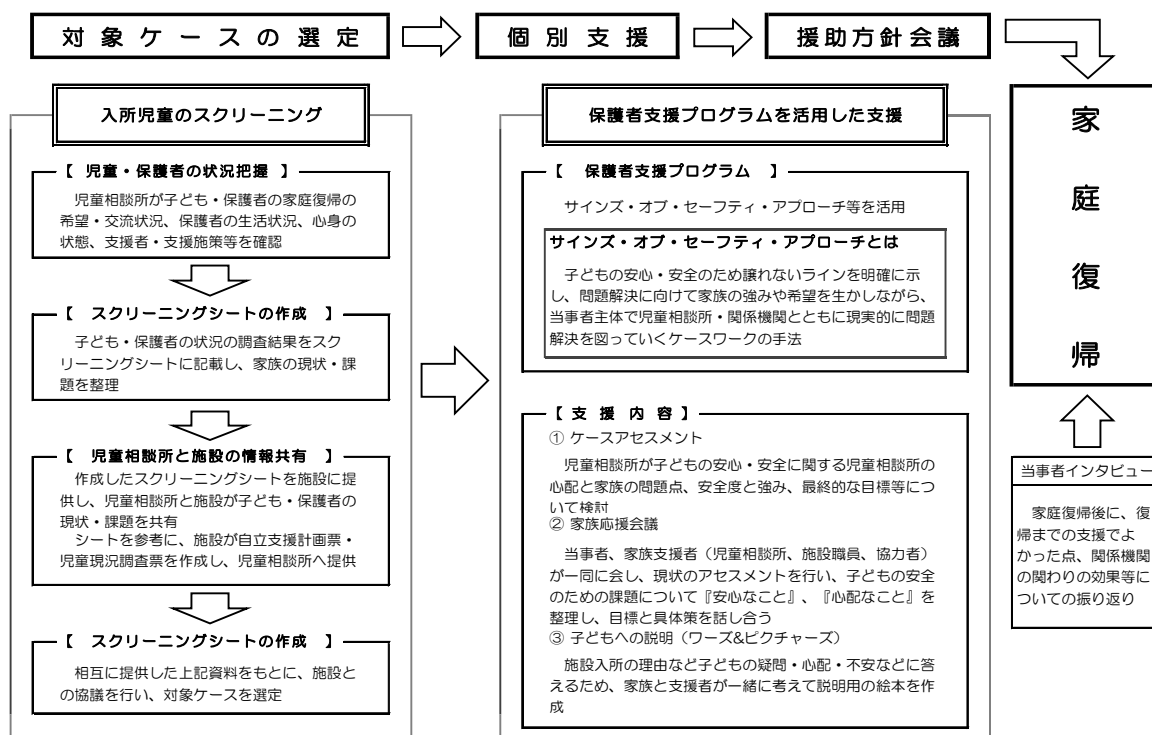
家庭訪問支援事業は、「名古屋市家庭訪問支援事業」として平成１４年度から実施しており、軽度な被虐待経験等の家庭養育上の問題を抱える家庭に対して、子ども家庭支援員が訪問し、適切な相談・助言等を行い、地域における子育てのセーフティ・ネットワークの推進を図ることを目的としている。

(3) 家庭復帰支援事業

虐待を受けた子ども等で、親子の分離が行われ児童養護施設等に入所しているケースについて、家庭復帰・親子再統合を目的とした各種プログラムを活用して保護者及び子どもへの支援を行うことにより、積極的な家庭復帰と在宅支援を推進する。

平成25年度から中央児童相談所で行った家庭復帰支援モデル事業を踏まえ、平成27年度から、中央児童相談所及び西部児童相談所に専任の主査及び家庭復帰支援員を配置し本格実施した。

① 家庭復帰支援の流れ



② 家庭復帰支援事業の実績

a 対応別件数

(単位：件)

区 分	家庭復帰	親子関係改善	変化なし	スクリーニングの結果、対象とせず	計
令和元年度	29	37	1	42	102
2年度	49	17	11	25	79
3年度	32	15	11	21	79
4年度	25	32	16	13	86
5年度	38	32	16	0	86

b 主訴別件数

(単位：件)

区 分	虐 待			養 護	その他	計
	身体的虐待	ネグレクト	心理的虐待			
令和元年度	24	42	4	36	3	109
2年度	28	33	12	27	2	102
3年度	14	6	32	23	4	79
4年度	10	33	11	29	3	86
5年度	12	11	29	33	1	86

(5) 児童虐待再発防止のための保護者支援事業

児童虐待により、児童相談所が在宅で継続的に指導を行っている家庭について暴力や暴言を使わずに子どもを育てる方法などを、保護者が習得できるように支援し、児童虐待の再発防止を図る事業。平成 27 年度からのモデル実施を踏まえ、平成 29 年度から本格実施している。

① 事業の概要

児童相談所が継続的に指導する在宅案件に関わる家族等の中で、特に再発防止の支援が必要で、かつ、本事業による援助に同意する保護者に対し、保護者支援プログラムに精通した講師（トレーナー）が、個別指導（ロールプレイング）を全 8 回程度行う。

② 事業実績

(単位：件)																					
区分		令和元年度				2年度				3年度				4年度				5年度			
		中央	西部	東部		中央	西部	東部		中央	西部	東部		中央	西部	東部		中央	西部	東部	
実施件数		69	54	8	7	37	26	4	7	51	38	4	9	38	22	6	10	39	27	10	2
新規		52	42	4	6	20	13	3	4	42	31	3	8	20	14	4	2	35	24	9	2
継続		17	12	4	1	17	13	1	3	9	7	1	1	18	8	2	8	4	3	1	0
実施結果	完了	44	35	6	3	22	14	2	6	22	21	1	0	24	15	3	6	18	10	8	0
	途中終了	8	6	1	1	6	5	1	0	11	9	1	1	10	4	2	4	5	5	0	0
	翌年度継続	17	13	1	3	9	7	1	1	18	8	2	8	4	3	1	0	16	12	2	2

3 児童相談所における体制強化

(1) 児童の安全確保を最優先とした体制強化

児童虐待問題が深刻化し、中には子どもの生命、身体に重大な危害が加えられる事例も増加しており、平成 24 年度から児童の安全確保を最優先して一時保護などの介入的援助を行う緊急介入班を設置した。主幹、主査、児童福祉司、嘱託職員と平成 23 年度から配置の派遣警察官で構成され、平成 27 年度からは配置された弁護士も主幹として対応を行った。「緊急介入班」設置後 7 年が経過し、児童相談所全体として児童の安全確保を最優先する意識・仕組みが定着し、また、緊急介入のノウハウやスキルの共有化がされた効果がみられたことから、平成 30 年度に児童相談所における総合力・機動力向上のため、緊急介入班を再編し「緊急介入・初期対応班」として各児童相談所各相談援助係に体制強化を行っている。

(2) 警察との連携

平成 23 年度から中央、西部児童相談所に愛知県警察から現職警察官が派遣され、児童相談所業務の中で警察との連絡調整、対応困難な事例における協力など、多くの連携を行っている。令和元年度からは、各児童相談所に警察 OB を 1 名ずつ配置し、さらに中央児童相談所には現職警察官を 1 名配置する体制となっている。

(3) 弁護士配置

平成 27 年度から中央児童相談所の緊急介入班の主幹に弁護士を配置し、平成 28 年度には西部児童相談所に配置した。また、平成 30 年度には新たに開設した東部児童相談所に弁護士配置を行っている。虐待ケースの一時保護同行、児童福祉法 28 条に基づく施設入所に関する家庭裁判所への承認申立て、児童福祉法第 33 条に基づく一時保護の延長申し立てや児童相談所が行う行政処分に対する不服申し立てへの弁明書作成などの法的処理、行政に対し拒否的な保護者等の困難ケースの対応等を行っている。

(4) 児童福祉専門員

児童虐待への対応では、客観的な医学的所見に基づく虐待の程度の把握が必要であり、日常的な業務の中で助言・指導を必要とする場合が多いため、平成 13 年度から、法医学を専門とする医師、令和 5 年度からは小児科、脳神経外科を専門とする医師を児童福祉専門員として配置している。

(5) 児童虐待対応員の配置

児童虐待ケースに関する相談、家庭訪問への同行、施設及び里親との連絡調整等、諸般の補助的業務を行う嘱託職員を平成 12 年度から配置しており、令和 5 年度は、中央児童相談所に 8 名、西部児童相談所に 6 名、東部児童相談所に 6 名の計 20 名を配置している。